Panasonic
ideas for life

EV・PHEV充電用

充電設備総合カタログ

［200V用・100V用］

充電スタンド／充電ボックス
屋外コンセント

Mode3タイプ 新商品

エルシーヴ
ELSEEV

Panasonic
ELSEEV
電源
充電中
エラー
タイマー
Mode1
スタート

電気がつなぐ、暮らしとクルマのよりよい明日へ。

クルマ、エネルギー、街、住まい、通信技術。

電気自動車（EV）やプラグインハイブリッド自動車（PHEV）の登場で、

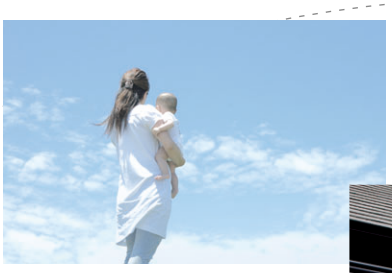
暮らしを取り巻くさまざまなものに、新しい「つながり」が生まれようとしています。

その「つながり」を育てるのが、パナソニックの充電設備ELSEEV。

快適な未来のエネルギー社会へ向けて、今、次なるステージへ。

プライベートエリアからパブリックエリアまで
ELSEEVが多彩につなぐ、快適な充電環境。
明日のスマートなカーライフのために。

これからの暮らしに欠かせない充電インフラだから
どなたにも使いやすい形と安全性への配慮を。
ELSEEVは人と暮らしのすぐそばに。



A Smart Future with ELSEEV

街へ、住まいへ、クルマへとつながる
快適な暮らしのエネルギー

電気自動車(EV)、プラグインハイブリッド自動車(PHEV)に
住まいでも、街でも、気軽に電気をチャージ。
これからの新しい暮らしのかたちに、ELSEEV。
人とクルマと社会の、新しい関係がもう始まろうとしています。

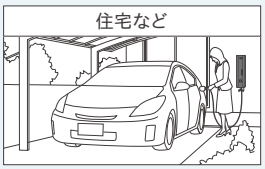
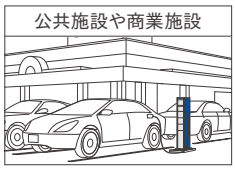
ELSEEV | スタンドタイプから壁面取付タイプまで揃った、
選べるラインアップで多彩なニーズに応えます。

ELSEEV とは

電気(electric)のEL、見い出す・未来を見る(see)のSEE、
自動車(vehicle)のVから「ELSEEV(エルシーヴ)」と名付けました。
電気で自動車の未来を見い出すという意味をこめています。

EV・PHEV充電設備 ラインアップ

単相200V・100V用（普通充電）

	Mode3タイプ（充電ケーブル搭載）			
	EV・PHEV充電用 充電スタンド ELSEEV（エルシーヴ） パブリックエリア向け Mode3（モードスリー） 新商品		EV・PHEV充電用 充電器 ELSEEV（エルシーヴ） hekia（ヘキア） Mode3（モードスリー） 新商品	EV・PHEV充電用 充電スタンド ELSEEV（エルシーヴ） パブリックエリア向け
	スタンドタイプ	スタンドタイプ 複数台充電	壁面取付タイプ	スタンドタイプ
	経済産業省補助金対象（注1）	経済産業省補助金対象（注1）		
おすすめ設置場所	パブリックエリア向け 公共施設や商業施設	パブリックエリア向け 公共施設や商業施設	プライベートエリア向け  住宅など	パブリックエリア向け  公共施設や商業施設
詳細ページ	P.11	P.11	P.13	P.15
拡張機能	200Vまたは100Vコンセントユニットを増設可能（別売）		（ピークコントロールボックスと組み合わせが可能 ※充電コントロール機能付のみ）	200Vまたは100Vコンセントユニットを3個まで増設可能（別売）
安心機能	CPLT機能※1（対応車／非対応車切替方式）漏電保護機能、メカニカルキー		CPLT機能※1（対応車/非対応車切替機能付）漏電保護機能、簡易鍵	インターロック機構※2 メカニカルキー
表示機能	位置表示灯 状態表示灯		状態表示灯	位置表示灯 状態表示灯 手元表示灯
その他	充電電流設定 充電タイマー設定（電源OFFタイマー機能）		充電電流設定	—
EV充電用コンセント	（増設可能）	（増設可能）	—	（20A 250V） （15A 125V）（別売）
希望小売価格〈税抜〉	300,000円	450,000円	標準型 150,000円 充電コントロール機能付 160,000円	198,000円

※1 CPLT機能（コントロールパイロット機能）：普通充電設備と電気自動車とが確実に接続されたことを確認し、充電を開始。
※2 万一の感電事故を防ぐため扉を閉めないと通電しない機能。 ※注1）ご採用時点の内容については、次世代自動車振興センターのホームページをご確認ください。

■ 充電設備関連商品のご紹介

―住まいでの車の充電をより快適に―

屋外コンセントと組み合わせて盗電防止

■ EV・PHEV充電用
電源スイッチ（盗電防止用）
Ⓜ WTC52631W01
希望小売価格 1,940円（税抜）
コスモシリーズワイド21 埋込「入」「切」表示
スイッチセット（両切・20A）（シングル用）
（「EVロゴマーク」表示）（ホワイト）
20A 300V AC
※プレート別売

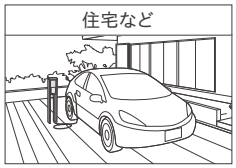
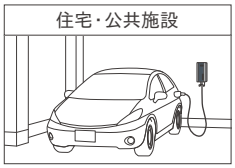
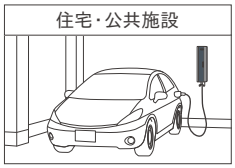
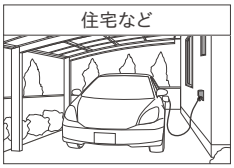
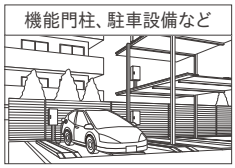
詳しくはP.22・P.24

専用回路を搭載した住宅分電盤を新設する場合

■ EV・PHEV
充電回路対応
住宅分電盤（コンパクト21）
Ⓜ BQE35182T2EV
（リミッタースペース付）
希望小売価格 70,200円（税抜）

詳しくはP.25

コンセントタイプ

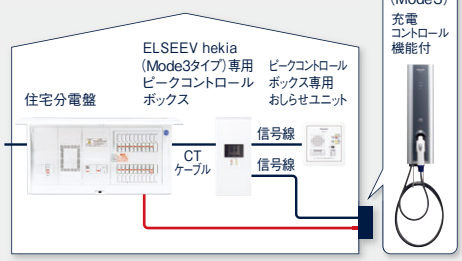
EV・PHEV充電用 充電スタンド ELSEEV（エルシーヴ） mine（マイン）	EV・PHEV充電用 充電ボックス ELSEEV（エルシーヴ） cabi（キャビ）		EV・PHEV充電用 屋外コンセント	EV・PHEV充電用 接地コンセント（露出用・機器用）
スタンドタイプ	壁面取付タイプ	壁面取付タイプ 収納スペース付	壁面取付タイプ	露出・機器取付タイプ
シルバー / シャンパンブロンズ / ブラック			ホワイトシルバー / シャンパンブロンズ / 新 ホワイト / 新 ブラック	
プライベートエリア向け	パブリックエリア向け プライベートエリア向け	パブリックエリア向け プライベートエリア向け	プライベートエリア向け	機器組込み用
住宅など 	住宅・公共施設 	住宅・公共施設 	住宅など 	機能門柱、駐車設備など 
P.17	P.19	P.19	P.21	P.23
200Vまたは100Vコンセントユニットを1個増設可能（別売）	24時間式タイムスイッチ（Uオーダー） 漏電ブレーカ（Uオーダー）		—	—
インターロック機構 ※2 ダイヤル錠	インターロック機構 ※2 鍵付ハンドル		—	—
手元表示灯	手元表示灯 状態表示灯（Uオーダー）		—	—
—	—	—	—	—
（20A 250V）または（15A 125V）	（20A 250V）または（15A 125V）	（20A 250V）または（15A 125V）	（20A 250V）または（15A 125V）	（20A 250V）または（15A 150V）
200V用 99,800円 100V用 99,400円	200V用 54,700円 100V用 54,300円	200V用 64,700円 100V用 64,300円	200V用 3,500円 100V用 3,100円	200V用 3,100円 100V用 2,700円

既設の住宅分電盤に専用回路を追加する場合

■ EV・PHEV充電回路用リニューアルボックス
Ⓜ BQE325EV
希望小売価格14,900円（税抜）

詳しくはP.24

●使用イメージ図



新商品

家の電気使用量にあわせて電流値を自動制御
■ ELSEEV hekia（Mode3タイプ）専用ピークコントロールボックス
30日 BQE325EVP 希望小売価格 35,000円（税抜）
30日 BQE825EVP 希望小売価格 35,000円（税抜）
・オプション
電気の使いすぎや充電状態の変化を音声とブザーでおしらせ
■ ピークコントロールボックス専用おしらせユニット
30日 BQX730
希望小売価格 18,000円（税抜）

詳しくはP.14

注）ELSEEV hekia（標準型）には使用できません。

在庫区分 30日 受注後30日以内に工場出荷する商品　Ⓜ メーカーに在庫をしている商品　※地区により積送期間が異なります。大口のご注文につきましては事前にご相談ください。

電気自動車用充電設備についての基礎知識

環境にやさしい次世代の自動車として注目されているエコカー。
政府目標では、新車販売台数に占めるEV・PHVの割合は、
2020年で最大20%まで普及することが見込まれています。
（経済産業省 次世代自動車戦略 2010より）

■ 電気自動車・プラグインハイブリッド自動車について

電気自動車は、EV（Electric Vehicle）と呼ばれ、搭載されている電池に蓄えた電気でモーターを回転させ走行します。
プラグインハイブリッド自動車は、PHV（Plug-in Hybrid Vehicle）と呼ばれ、プラグで充電可能な電池のほかにエンジンも搭載して双方を併用して走行します。電池不足時には、ガソリンエンジンを使用したハイブリッド走行が可能です。（PHEVとも呼ばれます。）
EVもPHVも、電気を動力源としているため充電が必要です。電力は、車の外部から専用の充電ケーブルによって、車の電池に充電されます。

国内自動車メーカーから販売・公表されている主なEV・PHVの一例　（2012年2月時点）

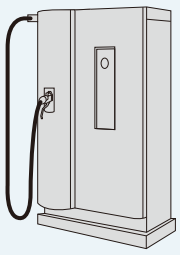
種別	EV		EV		EV	PHV
メーカー車名	三菱自動車工業（株） i-MiEV		三菱自動車工業（株） MINICAB-MiEV		日産自動車（株） LEAF	トヨタ自動車（株） プリウスPHV
写真	M	G	CD 10.5kWh	CD 16kWh		
	※写真はGグレードです。					※写真はSグレードです。
普通充電	100V（ケーブルはオプション）（約14時間で満充電） 200V（約4.5時間で満充電）	100V（ケーブルはオプション）（約21時間で満充電） 200V（約7時間で満充電）	100V（ケーブルはオプション）（約14時間で満充電） 200V（約4.5時間で満充電）	100V（ケーブルはオプション）（約21時間で満充電） 200V（約7時間で満充電）	100V（ケーブルはオプション）（約28時間で満充電） 200V（約8時間で満充電）	100V（ケーブルはオプション）（約180分で満充電） 200V（約90分で満充電）
車載充電ケーブルの長さ（標準）	5m	5m	5m	5m	7.5m	5m
急速充電（50kW）	急速充電（メーカーオプション）（約15分で80%充電）	急速充電（約30分で80%充電）	急速充電（メーカーオプション）（約15分で80%充電）	急速充電（メーカーオプション）（約35分で80%充電）	急速充電（約30分で80%充電）	非対応
総電力量	10.5kWh	16kWh	10.5kWh	16kWh	24kWh	4.4kWh
航続距離（JC08モード）	120km	180km	100km	150km	200km	26.4km（外部充電のみ） ※Sグレードの場合

※時間は目安であり、気温や電源の状態により、充電時間が異なる場合があります。
※上記情報は各メーカーが公表している情報に基づきます。

■ 充電設備の種類（急速充電器・普通充電器）について

電気自動車の充電設備には、大きく分けて普通充電と急速充電の2種類があります。急速充電器は、電源に三相200Vを使用し出力50kWが一般的です。高圧供給による契約が必要な場合が多く、設置にコストがかかります。高速道路のSAなど短時間で充電をする必要がある場所への設置が想定されます。
普通充電器は、単相交流200Vまたは100Vを使用します。急速充電器より充電時間はかかりますが、設備導入費用の負担が比較的少なく、長時間駐車する住宅や事務所などのプライベートエリアや時間貸し駐車場・宿泊施設・商業施設などパブリックエリアでの利用におすすめです。

普通充電器


急速充電器

■ 普通充電器の設置位置について

充電設備の設置場所は、駐車場区画近くが基本となります。
電気自動車の車種により、充電口の位置や、充電ケーブルの長さが異なります。
電気自動車ご購入時や充電設備を設置する際は、ご使用の自動車の仕様を考慮の上、設置位置を検討してください。

（充電口の位置の例）

車体後部

車体フロント部

■ EV充電用コンセント・差込プラグについて

普通充電器には、「コンセント型」と「充電ケーブル付き」があります。(図1)
コンセント型で充電する場合は車載の充電ケーブルを使用し、電源プラグを充電用コンセントに、充電コネクタを車両の充電口に接続して充電作業を行います。(図2、3)
充電用コンセントはEVおよびPHEV専用の普通充電用として開発され、操作性に優れています。
なお、このコンセントは、EV充電用コンセントとして差込プラグとともに日本配線器具工業会で規格化されています。(図4)

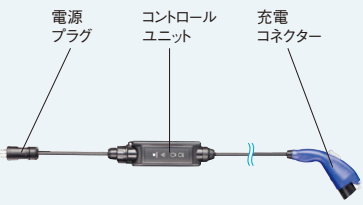
(図1)
普通充電器の例

(図2)
車載充電ケーブルの例

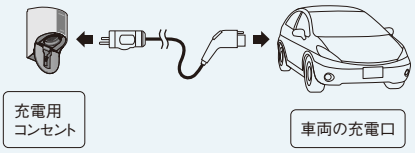
■ 三菱自動車工業(株)
「i-MiEV」の車載ケーブル

■ 日産自動車(株)
「LEAF」の車載ケーブル

■トヨタ自動車(株)
「プリウスPHV」の車載ケーブル

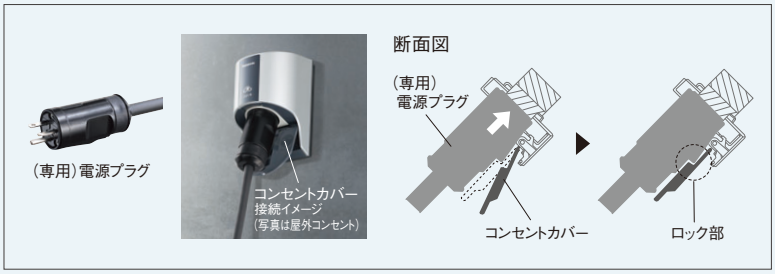


(図3)
充電ケーブルの接続イメージ
(車載充電ケーブル使用の場合)



(図4)
EV・PHEV充電用
コンセントの新ロック機構

電気自動車の充電ケーブルに求められる抜け防止機能として独自のロック機構を開発。コンセントカバーと(専用)電源プラグの突起部が引っかかりロックされる構造です。電源プラグをコンセントに差し込むだけで簡単に接続でき、操作性に優れています。

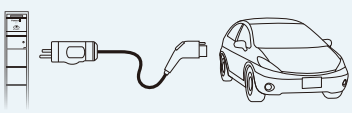


■ Mode3 (モードスリー) 充電について

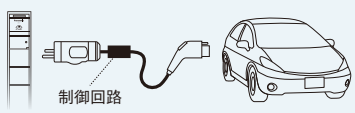
普通充電のモードは、充電制御方式によってMode1～3に分かれます。
(国際規格IEC:61851-1)

〈代表的な例〉

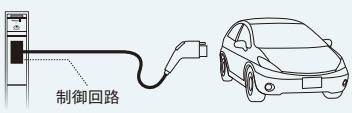
Mode1
電力供給のみ(制御回路なし)



Mode2
充電ケーブルに制御回路内蔵



Mode3
充電器側に制御回路内蔵



設置事例のご紹介

EV･PHEV充電用充電設備の設置事例をご紹介します

ELSEEV（エルシーヴ） パブリックエリア向け

愛知県　アピタ千代田橋店 様

愛知県　ライオンズミッドナゴヤ レジデンス様

ELSEEV mine（エルシーヴ マイン）

東京都　パナソニックセンター東京
エコアイディアハウス

※ 充電スタンドは、展示用のため実際の仕様とは異なります。

※ 写真のプラグインハイブリッド車は、企業向けのリース車です。

神奈川県　住友林業株式会社
モデルホーム（横浜ホームコレクション）様

ELSEEV hekia (Mode3)

茨城県　E様邸

ELSEEV cabi

※設置イメージです。

屋外コンセント

※設置イメージです。

EV・PHEV充電用 充電スタンド

エルシーヴ
ELSEEV パブリックエリア向け モードスリー Mode3

パブリック エリア向け | スタンド タイプ

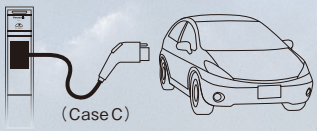
新商品

充電ケーブル、CPLT機能※を搭載し、
利便性を高めた200V用普通充電スタンド。

※CPLT機能（コントロールパイロット機能）：
普通充電設備と電気自動車とが確実に
接続されたことを確認し、充電を開始。

国際規格IECで定められた
Mode3に準拠。

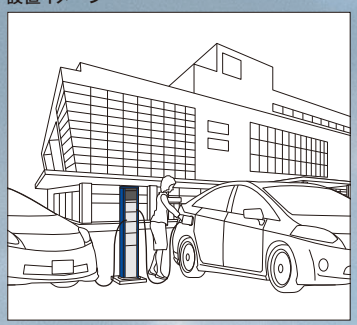
Mode3 充電器側に制御回路内蔵



Case C：充電器に充電ケーブルが付属

スタンドタイプは、経済産業省「クリーンエネルギー自動車等導入促進対策費補助金」の補助対象機種です。※2

設置イメージ



■ 特長

利便性

充電スタンド本体に「充電ケーブル」を搭載。車載ケーブルを取り出す必要がなく、充電用コネクタを車に差し込むだけで充電ができ、利便性に優れています。

拡張性

標準型に加え、充電ケーブルを2本搭載した複数台充電型もラインアップ。また既発売の「ELSEEVパブリックエリア向け」と同じモジュールでのユニット設計なので、将来コンセントユニットの増設が可能です。

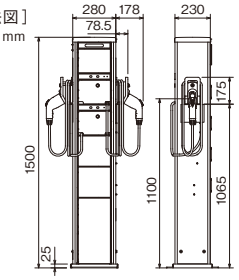
安全性・機能性

コネクタホルダには「メカニカルキー」を設け充電コネクタをロック。また、CPLT機能のない「Mode1車」への充電も可能です。コネクタを車に接続しても充電が始まらない場合、スタートボタンを押すことで充電を開始します。※1

■ ELSEEV パブリックエリア向け 充電スタンド本体（Mode3） 充電ケーブルを搭載したスタンドタイプです。

- 定　　格：単相AC200V 20A
- 基本機能：CPLT機能（対応車／非対応車切替方式）、漏電保護機能
- 筐体材質：溶融亜鉛アルミニウム系合金めっき鋼板
- 防水保護等級：JIS C 0920 IP44相当（充電用コネクタをコネクタホルダに収納した状態）
- 充電ケーブル長：約7m
- 設置方法：ベースプレート方式
- 設置場所：屋内・屋外
- 充電設定：充電電流設定 注1（充電時の最大電流値を設定可能）
  充電タイマー設定（電源OFFタイマー機能：30～120分 15分間隔で設定可能、連続充電）

［寸法図］
単位：mm



※図はDNE3300で示しています。

タイプ	在庫区分	品番	充電ケーブル	質量	希望小売価格（税抜）
標準型	㉚	DNE3000	200V用×1	約43kg	300,000 円
複数台充電型	㉚	DNE3300	200V用×2	約48kg	450,000 円

注1：Mode1車両および一部の車種については充電抑制機能は使用できません。

スタンドタイプは、経済産業省「クリーンエネルギー自動車等導入促進対策費補助金」の補助対象機種です。※2

※2 ご採用時点での内容については、次世代自動車振興センターのホームページをご確認ください。

充電方法

Mode3 車両への充電

充電コネクタ用ホルダの鍵を開けコネクタを取り外す。
鍵は施錠しているときのみ、抜くことができます。
※車両側の充電開始・終了作業については、車両側の取扱説明書に従って作業してください。

巻きつけてある充電ケーブルを取り外す。

充電用コネクタを車両の給電口に差し込む。
「ガチャ」と音がして、ロックがかかったことを確認する。
充電が開始されたか確認する。

Mode1 車両への充電

充電用コネクタを給電口に差し込む。（充電中LEDは点灯しない）Mode1スタートボタンを押す。

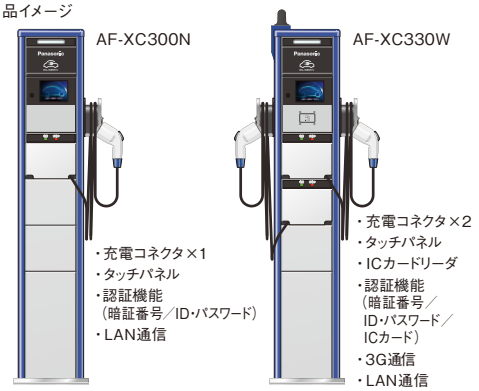
- Mode1車両を充電したい場合は、充電モード設定を【Mode1/3車両共用】または【Mode1車両専用】に設定する必要があります。

※1 車種によっては対応できない場合があります。

［関連商品］ELSEEV 高機能タイプ　複数台充電と認証・通信サービスに対応した高機能タイプの普通充電器　新商品

（パナソニックSSインフラシステム株式会社製）高機能タイプの問い合わせ先：パナソニックシステムお客様ご相談センター 0120-878-410　受付：9時～17時30分（土・日・祝祭日は受付のみ）

製品イメージ



※通信・保守サポート契約をご用意いたしております。

液晶タッチパネルの採用により、画面のガイダンスに従いながらスムーズに操作できます。
ICカードやID・パスワード、暗証番号による利用者認証ができ、パソコンなどとシステムを組むことにより、利用実績の集計管理が可能です。

■ラインアップと機能

品番	AF-XC300N	AF-XC300W	AF-XC330C	AF-XC330W
充電コネクタ数	1個	1個	2個	2個
タッチパネル	○	○	○	○
ICカードリーダ	–	○	–	○
LAN（有線）	○	○	○	○
3G通信	–	○	○	○
希望小売価格（税抜）	438,000円	660,000円	875,000円	915,000円

スタンドタイプは、経済産業省「クリーンエネルギー自動車等導入促進対策費補助金」の補助対象機種です。※2

※2 ご採用時点での内容については、次世代自動車振興センターのホームページをご確認ください。

設置例（実証実験）

イオン伊丹昆陽ショッピングセンター様
※仕様・外観は製品版とは異なります。

在庫区分 ㉚受注後30日以内に工場出荷する商品　※地区により積送期間が異なります。大口のご注文につきましては事前にご相談ください。

EV・PHEV充電用 充電器

エルシーヴ　ヘキア　モードスリー

ELSEEV hekia Mode3

新商品

プライベートエリア向け | 壁面取付タイプ

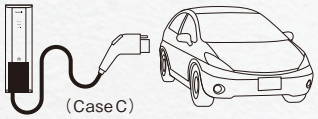
充電ケーブル、CPLT機能※を搭載。

利便性・安全性に優れた壁面取付タイプ。

※CPLT機能（コントロールパイロット機能）：
普通充電設備と電気自動車とが確実に接続されたことを確認し、充電を開始。

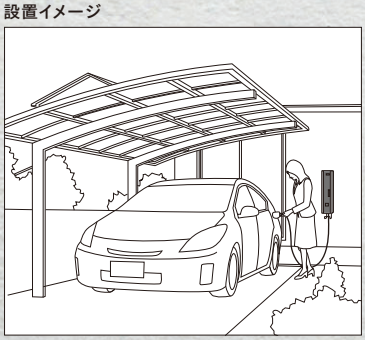
国際規格IECで定められた
Mode3に準拠。

Mode3 充電器側に制御回路内蔵



Case C：充電器に充電ケーブルが付属

設置イメージ



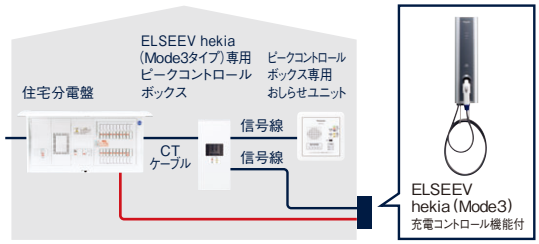
■ 特長

利便性

充電器本体に「充電ケーブル」を搭載。車載ケーブルを取り出す必要がなく、充電用コネクタを車に差し込むだけで充電ができ、利便性に優れています。

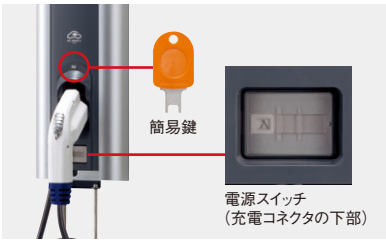
拡張性

充電コントロール機能付（DNH321P）は、専用のピークコントロールボックスと連携することで、家庭全体の電気使用量に合わせて電流値を自動制御します。

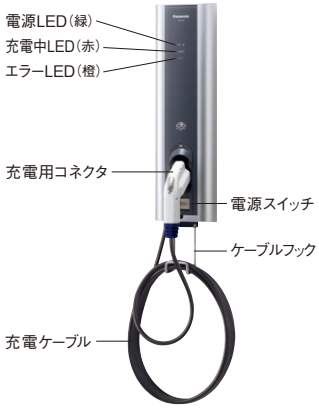


安全性・機能性

コネクタホルダ部に鍵を設け充電時以外の誤操作やいたずらなどによるトラブルを防止します。また、電源スイッチをOFFすることにより長時間使用しないときに電源をきることができます。



■ ELSEEV hekia 充電器本体（Mode3） 充電ケーブルを搭載した壁面取付タイプです。

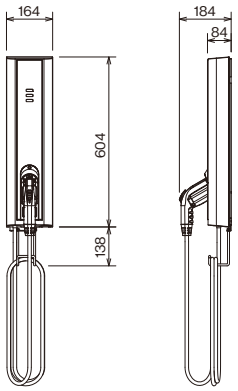


- 定　　格：単相AC200V 20A
- 基 本 機 能：CPLT機能（対応車／非対応車切替方式）、漏電保護機能
- 筐 体 材 質：樹脂製
- 防水保護等級：JIS C 0920 IP44相当（充電用コネクタをコネクタホルダに収納した状態）
- 充電ケーブル長：約 7 m
- 設 置 方 法：壁面取付け方式
- 設 置 場 所：屋内・屋側
- 充 電 設 定：充電電流設定 注1（充電時の最大電流値を設定可能）

タイプ	在庫区分	品 番	充電ケーブル	質量	希望小売価格（税抜）
標準型	㉚	DNH321	200V用×1	約6kg	150,000 円
充電コントロール機能付	㉚	DNH321P	200V用×1	約6kg	160,000 円

注1：Mode1車両および一部の車種については充電抑制機能は使用できません。

［寸法図］
単位：mm



充電方法

Mode3 車両への充電

充電コネクタ用ホルダの鍵を開けコネクタを取り外す。

巻きつけてある充電ケーブルを取り外す。

充電用コネクタを車両の給電口に差し込む。
「ガチャ」と音がして、ロックがかかったことを確認する。
充電が開始されたか確認する。

※車両側の充電開始・終了作業については、車両側の取扱説明書に従って作業してください。

Mode1 車両への充電

電源が「切」になっていることを確認する。
車両の給電口に充電用コネクタを差し込んだ後、電源スイッチを押して電源を「入」にする。

- Mode1車両を充電したい場合は、充電モード設定を［Mode1車両専用］に設定する必要があります。

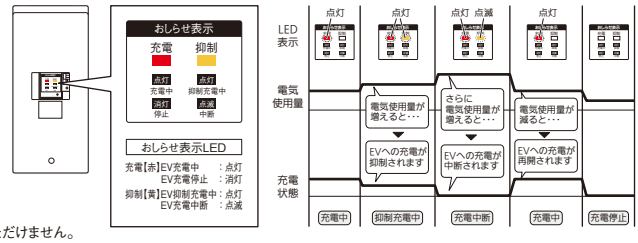
※ 車種によっては対応できない場合があります。

ELSEEV hekia（Mode3タイプ）専用 ピークコントロールボックス 注）Mode1車両および一部の車種については使用できません。 新商品

家の電気使用量に合わせて電流値を自動制御。
さらに、専用のおしらせユニット（別売）を接続すれば、ピークアラームや充電電流値の変化をブザーと音声でお知らせします。

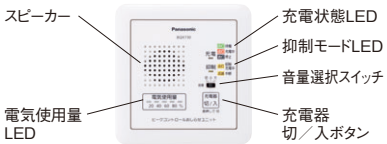
- 定 格 電 圧：AC100V/200V
- 定 格 電 流：主幹 100A、EV 30A
- 寸　　法：タテ325mm・ヨコ150mm・フカサ124mm（111mm）（ ）内寸法はBQE825EVP
- 計 測 精 度：±5%（6A～定格100%力率＝1）
- 消 費 電 力：2W以下
- 基 本 機 能：ピークコントロール機能

在庫区分	品 番	希望小売価格（税抜）
㉚	BQE325EVP	35,000 円
㉚	BQE825EVP	35,000 円



注）ELSEEV hekia（Mode3）充電コントロール機能付（DNH321P）専用品です。標準型にはご使用いただけません。

●オプション：ピークコントロールボックス専用おしらせユニット



在庫区分	品 番	希望小売価格（税抜）
㉚	BQX730	18,000 円

＜音声ナビ＞

状態	おしらせユニット
EV充電と関係なく、電気を使いすぎ	ピーピーピー電気を使いすぎています
EVを最大値で充電	ピッピッ充電しています
EVを制御して充電	ピッピッ充電を抑制しています
EV充電を中断制御	ピッピッ充電を中断しています
EV充電中、コネクタ外れ	ピッピッ充電コネクタが外れました
充電器が異常停止	ピーピーピー充電器が異常です
おしらせユニットで充電器を切	ピー（音声無し）
おしらせユニットで充電器を入	ピッ（音声無し）
充電器が異常停止時におしらせユニットで充電器を入／切	ピーピーピー充電できません
ELSEEV hekia（Mode3タイプ）専用ピークコントロールボックスの設定を変更	設定電流は○○アンペアです 設定電圧は△△ボルトです

在庫区分 ㉚受注後30日以内に工場出荷する商品　※地区により積送期間が異なります。大口のご注文につきましては事前にご相談ください。

EV・PHEV充電用 充電スタンド

エルシーヴ

ELSEEV パブリックエリア向け

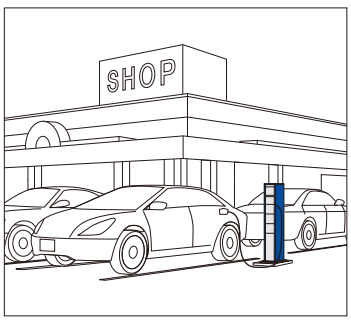
パブリック エリア向け | スタンド タイプ

200V・100Vコンセント対応充電スタンド。

パブリックエリアの充電インフラにふさわしい

拡張性・安全性・機能性を装備。

設置イメージ



■ 特長

拡張性

別売の200Vまたは100Vコンセント
ユニットを3個まで追加することが可能。
※増設コンセントユニットは、充電ケーブルの操作を
考慮した取付位置にしてください。

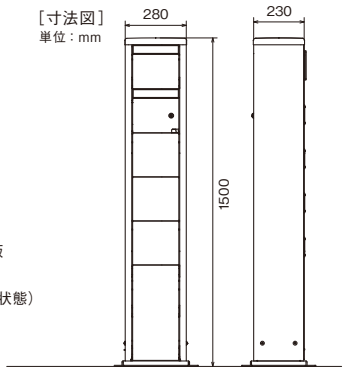
安全性

万一の感電事故を防止するために、
インターロック機構を採用。
扉をしめないと通電しない安心設計です。

機能性

周囲が暗くなると自動点灯するスタンド位置表示灯や
充電状態を示す状態表示灯、手元表示灯を装備。

■ ELSEEV パブリックエリア向け 充電スタンド本体 EV充電用コンセントユニット(200V用)を1個装備したスタンドタイプです。



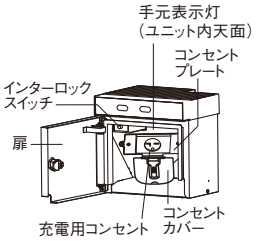
- 筐体材質：溶融亜鉛アルミニウム系合金めっき鋼板
- 使用温度範囲：−10℃～+40℃
- 防水保護等級：JIS C 0920 IP43相当(扉を閉めた状態)
- 設置方法：ベースプレート方式
- 設置場所：屋内・屋外

種類	在庫区分	品番	コンセントユニット	質量	希望小売価格(税抜)
200V用	30日	DNE001	200V用×1	約42kg	198,000 円

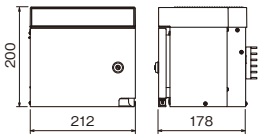
■ コンセントユニット 充電スタンド本体に取り付ける増設用コンセントです。

200V用

状態表示灯
電源LED(緑)：通電時に点灯
充電中LED(赤)：充電時に点灯
注：表示は目安です。充電完了の
確認は必ず車両側の表示にて
ご確認ください。
鍵



上図は扉・コンセントカバーを開けた
イメージ図です。



種類	在庫区分	品番	種類	定格	質量	希望小売価格(税抜)
200V用	30日	DNE201	200V用(15A・20A兼用)	20A 200V AC	約3.4kg	49,800 円
100V用	30日	DNE101	100V用	15A 100V AC	約3.4kg	49,400 円

注)充電スタンド本体への増設・交換専用です。それ以外の用途では使用しないでください。
※増設コンセントユニットは、充電ケーブルの操作を考慮した取付位置にしてください。

プラグの接続方法

**扉を開け
コンセントカバーを開く。**
電源LEDは、扉を開けると
消灯します。

**(専用)電源プラグを
コンセントに挿入する。**
コンセントカバー部にプラグの突起
部が引っ掛かり、ロックされます。
注1・2

**ケーブルを通線口に通し、
扉を閉め鍵をかける。**
・扉が確実に閉まらないと充電できません。
・ケーブルは無理に曲げないでください。
注3・4

使用イメージ

注1：プラグは確実に奥まで差し込んでください。 注2：差し込み後、プラグを軽く引き、抜けないことを確認してください。
注3：感電および火災の恐れがありますので、ケーブルを扉で挟み込まないように注意して閉じてください。 注4：鍵は大切に保管してください。
※充電開始・終了作業につきましては車両側の取扱説明書に従って作業してください。

適用プラグ

(専用) EV・PHEV充電用 電源プラグ

- EV・PHEVの充電には、上記専用プラグをご使用ください。
- ご使用の自動車の充電ケーブルのプラグ形状を事前にご確認ください。

EV・PHEV充電用 電源プラグの採用に関する情報は下記アドレスのwebサイトをご参考ください。
http://www2.panasonic.biz/es/densetsu/haikan/elseev/plug.pdf

※商品に充電ケーブル・プラグは含まれません。

在庫区分 30日 受注後30日以内に工場出荷する商品 ※地区により積送期間が異なります。大口のご注文につきましては事前にご相談ください。

EV・PHEV充電用 充電スタンド

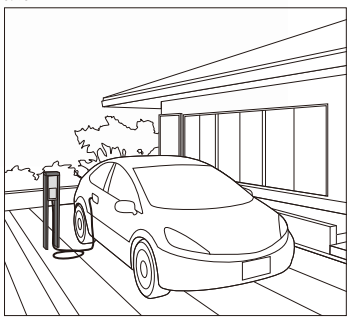
ELSEEV（エルシーヴ） mine（マイン）

プライベートエリア向け

スタンドタイプ

プライベートエリアにおすすめの
200V・100Vコンセントを搭載した
充電スタンド。

設置イメージ



■ 特長

デザイン

住まいやオフィスなどの駐車スペースにマッチするスマートなデザインを採用。建物の外構に調和するシルバー、シャンパンブロンズ、ブラックの3色をご用意。

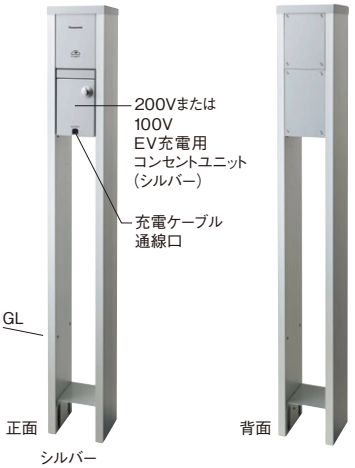
拡張性

200Vまたは100Vコンセントユニットを標準で1個搭載。さらに、コンセントユニット1個を追加設置可能。

安全性・機能性

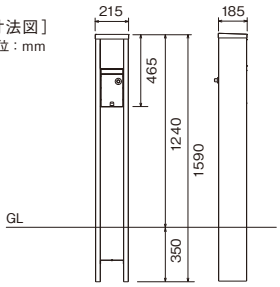
ダイヤル錠、インターロックを採用し、安全性を重視。夜間でも操作しやすいよう手元表示灯を内蔵。

■ ELSEEV mine 充電スタンド本体　200Vまたは100VのEV充電用コンセントユニットを1個装備したスタンドタイプです。



カラーバリエーション

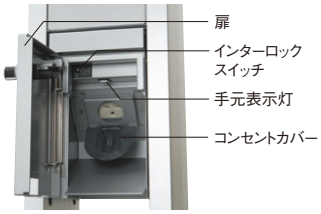
[寸法図]
単位：mm



- 筐体材質：アルミ(フレーム)
- 使用温度範囲：−10℃～+40℃
- 防水保護等級：JIS C 0920 IP44相当(扉を閉めた状態)
- 設置方法：埋め込み方式
- 設置場所：屋内・屋外

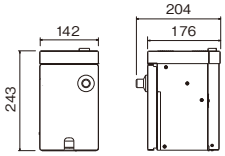
種類	在庫区分	品番	コンセントユニット	色	質量	希望小売価格(税抜)
200V用	30s	DNM021S	200V用×1	シルバー	約14.4kg	99,800 円
	30s	DNM021Q		シャンパンブロンズ		
	30s	DNM021B		ブラック		
100V用	30s	DNM011S	100V用×1	シルバー	約14.4kg	99,400 円
	30s	DNM011Q		シャンパンブロンズ		
	30s	DNM011B		ブラック		

■ コンセントユニット　充電スタンド本体に取り付ける増設用コンセントです。



扉・コンセントカバーを開けた状態

[寸法図]
単位：mm



種類	在庫区分	品番	色	種類	定格	質量	希望小売価格(税抜)
200V用	30s	DNM2010	シルバー	200V用(15A・20A兼用)	20A 200V AC	約3.1kg	39,800 円
100V用	30s	DNM1010	シルバー	100V用	15A 100V AC	約3.1kg	39,400 円

注)充電スタンド本体への増設・交換専用です。それ以外の用途では使用しないでください。

プラグの接続方法

扉を開け
コンセントカバーを開く。

(専用)電源プラグを
コンセントに挿入する。
コンセントカバー部にプラグの突起部が引っ掛かり、ロックされます。
注1・2

ケーブルを通線口に通し、
扉を閉め鍵をかける。
・扉が確実に閉まらないと充電できません。
・ケーブルは無理に曲げないでください。
注3

使用イメージ

注1：プラグは確実に奥まで差し込んでください。　注2：差し込み後、プラグを軽く引き、抜けないことを確認してください。
注3：感電および火災の恐れがありますので、ケーブルを扉で挟み込まないように注意して閉じてください。
※充電開始・終了作業につきましては車両側の取扱説明書に従って作業してください。

適用プラグ

(専用) EV・PHEV充電用 電源プラグ

(20A 250V)　(15A 125V)

- EV・PHEVの充電には、上記専用プラグをご使用ください。
- ご使用の自動車の充電ケーブルのプラグ形状を事前にご確認ください。

EV・PHEV充電用 電源プラグの採用に関する情報は下記アドレスのwebサイトをご参考ください。
http://www2.panasonic.biz/es/densetsu/haikan/elseev/plug.pdf

※商品に充電ケーブル・プラグは含まれません。

在庫区分　30s 受注後30日以内に工場出荷する商品　※地区により積送期間が異なります。大口のご注文につきましては事前にご相談ください。

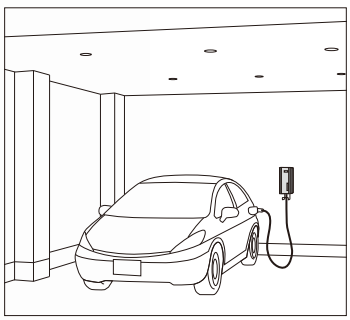
EV・PHEV充電用 充電ボックス

ELSEEV（エルシーヴ） cabi（キャビ）

パブリック エリア向け | プライベート エリア向け | 壁面取付 タイプ

プライベートエリアに、パブリックエリアに、
200V・100Vコンセントを搭載した
壁面取付タイプの充電ボックス。

設置イメージ



■ 特長

デザイン

住宅やオフィスなどの建物の外観に調和するシンプルなデザイン。標準タイプとコントロールボックスなどを収納できる収納スペース付の2タイプをご用意。

拡張性

200Vタイプのほか100Vタイプもラインアップ。オプションで、24時間式タイムスイッチ、漏電ブレーカ、充電状態表示ランプの取り付けが可能。

安全性・機能性

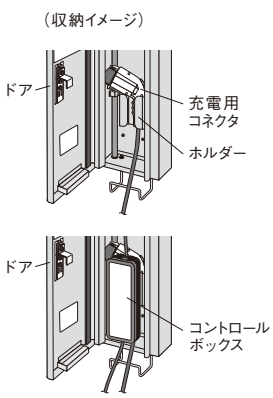
インターロック機構を搭載し、扉には鍵付きハンドルを採用。夜間でも操作しやすいよう手元表示灯を内蔵。

■ ELSEEV cabi 充電ボックス本体　200Vまたは100VのEV充電用コンセントを1個装備したボックスタイプです。

標準

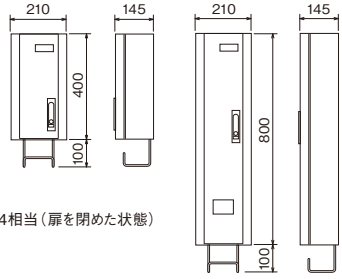
収納スペース付

扉を開けた状態



注)ご使用の充電ケーブルによりコントロールボックス、充電用コネクタの寸法、形状が異なりますので収納の際にはご注意ください。

[寸法図]
単位：mm



- 筐体材質：鋼板
- 使用温度範囲：−10℃～+40℃
- 防水保護等級：JIS C 0920 IP44相当(扉を閉めた状態)
- 設置方法：壁付け方式
- 設置場所：屋内・屋外

タイプ	種類	在庫区分	品番	質量	希望小売価格(税抜)
標準	200V用	30日	BPE021	約7.0kg	54,700 円
	100V用	30日	BPE011		54,300 円
収納スペース付	200V用	30日	BPE121	約11.0kg	64,700 円
	100V用	30日	BPE111		64,300 円

■ オプション　必要に応じて工場出荷時取り付け可能なオプション仕様です。

標準品本体価格に、下記オプション価格を加算してください。

オプション仕様		オプション価格(税抜)
ハンドル変更	① 鍵付きハンドル(鍵番号違い)	+4,600 円
機能追加	② 充電状態表示ランプ	+2,800 円
	③ 24時間式タイムスイッチ	+13,000 円
	④ 漏電ブレーカ	+6,650 円

- オプション品のご注文方法
  標準品番の末尾に「9」をつけて、オプション名と合わせてご指示ください。

プラグの接続方法

扉を開け
コンセントカバーを開く。

(専用)電源プラグを
コンセントに挿入する。
コンセントカバー部にプラグの突起部が引っ掛かり、ロックされます。
注1・2

ケーブルを通線口に通し、
扉を閉め鍵をかける。
・扉が確実に閉まらないと充電できません。
・ケーブルは無理に曲げないでください。
注3

注1：プラグは確実に奥まで差し込んでください。　注2：差し込み後、プラグを軽く引き、抜けないことを確認してください。
注3：感電および火災の恐れがありますので、ケーブルを扉で挟み込まないように注意して閉じてください。
※充電開始・終了作業につきましては車両側の取扱説明書に従って作業してください。

適用プラグ

(専用) EV・PHEV充電用 電源プラグ

- EV・PHEVの充電には、上記専用プラグをご使用ください。
- ご使用の自動車の充電ケーブルのプラグ形状を事前にご確認ください。

EV・PHEV充電用 電源プラグの採用に関する情報は下記アドレスのwebサイトをご参考ください。
http://www2.panasonic.biz/es/densetsu/haikan/elseev/plug.pdf

※商品に充電ケーブル・プラグは含まれません。

在庫区分 30日 受注後30日以内に工場出荷する商品　※地区により積送期間が異なります。大口のご注文につきましては事前にご相談ください。

EV・PHEV充電用

屋外コンセント

プライベートエリア向け

壁面取付タイプ

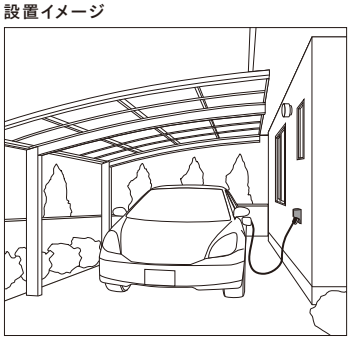
product design award 2011

ドイツ「iF」賞
2011年度受賞

ドイツ・ハノーバー工業デザイン協会主催のデザイン賞で、毎年全世界の工業デザインを対象に優れたデザインを選定されています。

充電用コンセントに求められる
「利便性」の向上を実現した
EV・PHEV充電用屋外コンセント。

設置イメージ



■ 特長

操作性向上

充電ケーブルのプラグ※ 接続がしやすくなりました。
抜け止め・引掛タイプのように回転させなくても、
挿入するだけでロックできます。

●片手だけでもプラグの抜き差しができるよう配慮しております。
※注）専用の EV・PHEV充電用 電源プラグ以外のプラグを使用する場合ロック機能は働きません。

長寿命設計

プラグの抜き差しの耐久性は、毎日の充電に
求められる性能をもっています。

公共用途としては、コンセントの使用頻度によりますが
定期的な取り替え（メンテナンス）が必要となります。
防水性能は、IP44（コンセントカバーが閉まっている状態、電源プラグ接続状態）。

■ EV・PHEV充電用 屋外コンセント

200V用
EWP(EV)(250V)

※100V用もあります。
EWP(EV)

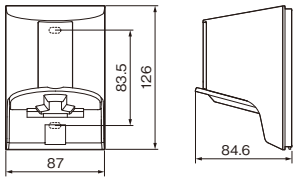
ホワイトシルバー

シャンパンブロンズ

新 ホワイト

新 ブラック

［寸法図］単位：mm



種類	在庫区分	品番	色	種類	定格	希望小売価格〈税抜〉
200V用	Ⓜ	WK4322S	ホワイトシルバー	15A・20A兼用 接地屋外コンセント（露出・埋込両用）	20A 250V AC	3,500 円
	Ⓜ	WK4322Q	シャンパンブロンズ			
	Ⓜ	新 WK4322W	ホワイト			
	Ⓜ	新 WK4322B	ブラック			
100V用	Ⓜ	WK4311S	ホワイトシルバー	接地屋外コンセント（露出・埋込両用）	15A 125V AC	3,100 円
	Ⓜ	WK4311Q	シャンパンブロンズ			
	Ⓜ	新 WK4311W	ホワイト			
	Ⓜ	新 WK4311B	ブラック			

φ2.6電線をご使用で、電線余長収納ができない場合には、別売の配線スペーサをご使用ください。
ⓂWK9805
希望小売価格 1,000円〈税抜〉
配線スペーサ

プラグの接続方法

普段はコンセントカバーが閉まった状態です。
コンセントカバーを開く。
コンセントカバーを開いたまま（専用）電源プラグを挿入します。
コンセントカバーを離すとプラグにロックがかかります。

適用プラグ

（専用）EV・PHEV充電用 電源プラグ

（20A 250V）　（15A 125V）

●EV・PHEVの充電には、上記専用プラグをご使用ください。
●ご使用の自動車の充電ケーブルのプラグ形状を事前にご確認ください。

EV・PHEV充電用 電源プラグの採用に関する情報は下記アドレスのwebサイトをご参考ください。
http://www2.panasonic.biz/es/densetsu/haikan/elseev/plug.pdf

※商品に充電ケーブル・プラグは含まれません。

EV・PHEV充電用電源スイッチ（盗電防止用）

商品には「EVロゴマーク」が表示されています。

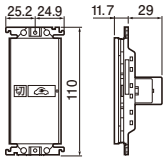
コスモシリーズワイド21

◆2PN（20A）(EV)
●適合プレート
ラウンド
㊟WTC7101W
希望小売価格 110円〈税抜〉
スイッチプレート・1連用（ホワイト）
スクエア
㊟WT8101W
希望小売価格 110円〈税抜〉
（ホワイト）

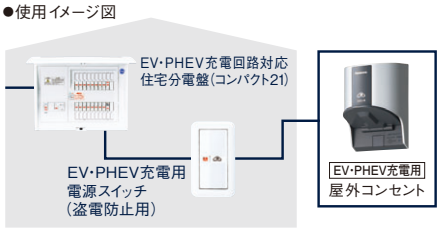
ラフィーネアシリーズ

◆2PN（20A）(EV)
●適合プレート
スクエア
㊟WTX8101S
希望小売価格 500円〈税抜〉
スイッチプレート・1連用
ラウンド
㊟WTX7101S
希望小売価格 500円〈税抜〉

［寸法図］単位：mm



●使用イメージ図



シリーズ	在庫区分	品番	種類	色	定格	希望小売価格〈税抜〉
コスモシリーズワイド21	Ⓜ	WTC52631W01	埋込「入」「切」表示 スイッチセット（両切・20A）（シングル用）	ホワイト	20A 300V AC	1,940 円
	Ⓜ	WTC52631W02	埋込「入」「切」表示 スイッチセット（両切・20A）（シングル用） 棒型圧着端子（φ2.0フル端子）4本入り			2,350 円
ラフィーネアシリーズ	Ⓜ	WTX52631S01	埋込「入」「切」表示 スイッチセット（両切・20A）（シングル用）	ウォームシルバー		2,390 円
	Ⓜ	WTX52631S02	埋込「入」「切」表示 スイッチセット（両切・20A）（シングル用） 棒型圧着端子（φ2.0フル端子）4本入り			2,800 円

※EV・PHEV充電用電源スイッチ（盗電防止用）を設置する場合、施工上（電線の余長収納スペース）、深型スイッチボックスをおすすめします。

●スイッチの適用電線は単線φ2.0のため、単線φ2.6または、より線5.5mm²で結線する場合、棒型圧着端子〈φ2.0フル端子〉（WV2504）をご使用ください。

圧着端子

ⓂWV2504
希望小売価格
2,050円〈税抜〉
絶縁被覆付棒型圧着端子
（φ2.0フル端子用3.5mm²～5.5mm²用）（20コ入）

在庫区分 ㊟代理店様に在庫をお願いする商品　Ⓜメーカーに在庫をしている商品　※地区により積送期間が異なります。大口のご注文につきましては事前にご相談ください。

EV・PHEV充電用

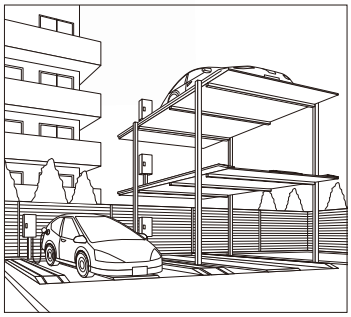
接地コンセント

（露出用・機器用）

機器・露出取付タイプ

EV・PHEV充電用コンセントに、
充電ボックス、機能門柱、
駐車場設備などに取り付け可能な
EV・PHEV充電用接地コンセント。

設置イメージ



■ EV・PHEV充電用 接地コンセント（露出用・機器用）

露出用

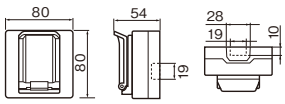
200V用

機器用

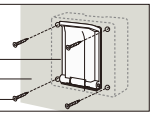
200V用

※100V用 もあります。

［寸法図］
単位：mm

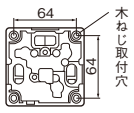


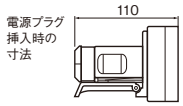
EV・PHEV充電用
接地コンセント（機器用）は
パネル取り付け専用です。



露出用 WK3911・WK3901

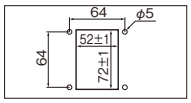
●適合木ねじ：
皿木ねじ、丸皿木ねじ3.5～4.5

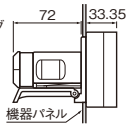




機器用 WK39115・WK39015

〈取り付け方法〉
●パネル開口寸法：72±1×52±1
●適合取付ねじ：M4×35
●適合パネル厚み：4mm以下

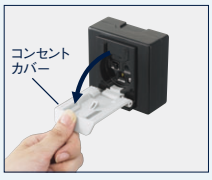




●ボックスなどに収納して取り付ける場合は、
充電ケーブルの曲げ半径・余長分を配慮して筐体寸法の設計をお願いします。
●本商品は防水性能はありません。屋外でご使用の場合は、充電設備の
筐体側で防水性能を確保してください。
●電線の結線方法につきましては、仕様書をご参照ください。

タイプ	種類	在庫区分	品番	種類	定格	希望小売価格（税抜）
露出用	200V用	Ⓜ	WK3911	15A・20A兼用接地コンセント（露出用）	20A 250V AC	3,100円
	100V用	Ⓜ	WK3901	接地コンセント（露出用）	15A 125V AC	2,700円
機器用	200V用	Ⓜ	WK39115	15A・20A兼用接地コンセント（機器用）	20A 250V AC	3,100円
	100V用	Ⓜ	WK39015	接地コンセント（機器用）	15A 125V AC	2,700円

プラグの接続方法



プラグ挿入時は
コンセントカバーを開きます。

コンセントカバーを開いたまま
プラグを挿入します。

コンセントカバーを離すと
プラグにロックがかかります。

外す時はコンセントカバーを下側に
下げるとロックが解除になります。

適用プラグ

（専用）EV・PHEV充電用 電源プラグ

（20A 250V）

（15A 125V）

●EV・PHEVの充電には、上記専用プラグをご使用ください。
●ご使用の自動車の充電ケーブルのプラグ形状を事前にご確認ください。

EV・PHEV充電用 電源プラグの採用に関する情報は下記アドレスのwebサイトをご参考ください。
http://www2.panasonic.biz/es/densetsu/haikan/elseev/plug.pdf

※商品に充電ケーブル・プラグは含まれません。

関連商品

EV・PHEV充電用
電源スイッチ
（盗電防止用）

［EV・PHEV充電用］屋外コンセントと
組み合わせて使用し、
スイッチを「切」にすれば、
盗電を防止することができます。

■ EV・PHEV充電用電源スイッチ（盗電防止用）

商品には「EVロゴマーク」が表示されています。

コスモシリーズワイド21

●適合プレート

ラウンド
㊦WTC7101W
希望小売価格 110円（税抜）
スイッチプレート・1連用（ホワイト）

スクエア
㊦WT8101W
希望小売価格 110円（税抜）
（ホワイト）

◆2PN（20A）（EV）

ラフィーネアシリーズ

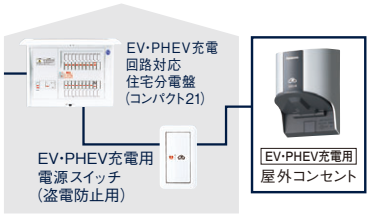
●適合プレート

スクエア
㊦WTX8101S
希望小売価格 500円（税抜）
スイッチプレート・1連用

ラウンド
㊦WTX7101S
希望小売価格 500円（税抜）

◆2PN（20A）（EV）

●使用イメージ図



シリーズ	在庫区分	品番	種類	色	定格	希望小売価格（税抜）
コスモシリーズワイド21	Ⓜ	WTC52631W01	埋込「入」「切」表示 スイッチセット（両切・20A）（シングル用）	ホワイト	20A 300V AC	1,940 円
	Ⓜ	WTC52631W02	埋込「入」「切」表示 スイッチセット（両切・20A）（シングル用） 棒型圧着端子（φ2.0フル端子）4本入り			2,350 円
ラフィーネアシリーズ	Ⓜ	WTX52631S01	埋込「入」「切」表示 スイッチセット（両切・20A）（シングル用）	ウォームシルバー		2,390 円
	Ⓜ	WTX52631S02	埋込「入」「切」表示 スイッチセット（両切・20A）（シングル用） 棒型圧着端子（φ2.0フル端子）4本入り			2,800 円

※EV・PHEV充電用電源スイッチ（盗電防止用）を設置する場合、施工上（電線の余長収納スペース）、深型スイッチボックスをおすすめします。

●スイッチの適用電線は単線φ2.0のため、単線φ2.6または、より線5.5mm²で結線する場合、棒型圧着端子〈φ2.0フル端子〉（WV2504）をご使用ください。

圧着端子

Ⓜ WV2504 希望小売価格 2,050円（税抜）
絶縁被覆付棒型圧着端子
（φ2.0フル端子用3.5mm²～5.5mm²用）（20コ入）

EV・PHEV充電回路用
リニューアルボックス

EV・PHEV充電用コンセントや、
充電ボックスを取り付ける場合など
既設の住宅分電盤に
専用回路を追加することができます。

■ EV・PHEV充電回路用リニューアルボックス

BQR・BQE共通タイプ

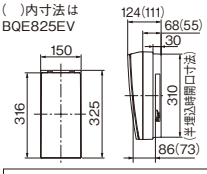
BQCタイプ

タイプ	在庫区分	品番	希望小売価格（税抜）
BQR・BQE共通タイプ	Ⓜ	BQE325EV	14,900 円
	Ⓜ	BQE825EV	14,600 円
BQCタイプ	Ⓜ	BQC325EV	14,900 円
	Ⓜ	BQC825EV	14,600 円

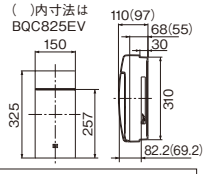
搭載ブレーカ：コンパクト漏電ブレーカSHE型 2P2E20A 15mA BSHE22022X1

［寸法図］単位：mm

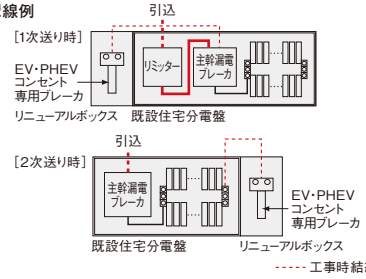
BQR・BQE共通タイプ
（ ）内寸法は BQE825EV



BQCタイプ
（ ）内寸法は BQC825EV



配線例



引込開閉器スペース付

BQR・BQE共通タイプ

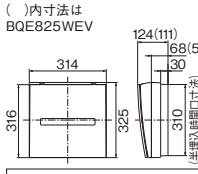
BQCタイプ

タイプ	在庫区分	品番	希望小売価格（税抜）
BQR・BQE共通タイプ	Ⓜ	BQE325WEV	18,800 円
	Ⓜ	BQE825WEV	18,500 円
BQCタイプ	Ⓜ	BQC325WEV	18,800 円
	Ⓜ	BQC825WEV	18,500 円

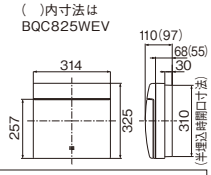
搭載ブレーカ：コンパクト漏電ブレーカSHE型 2P2E20A 15mA BSHE22022X1

［寸法図］単位：mm

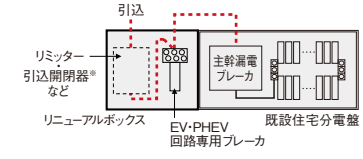
BQR・BQE共通タイプ
（ ）内寸法は BQE825WEV



BQCタイプ
（ ）内寸法は BQC825WEV



配線例



※取付可能な引込開閉器は、取付スペースの都合上60Aまでとなります。
【引込開閉器】40A：BCW340、50A：BCW350、60A：BCW360

工事時結線

在庫区分 ㊦代理店様に在庫をお願いする商品　Ⓜメーカーに在庫をしている商品　※地区により積送期間が異なります。大口のご注文につきましては事前にご相談ください。

EV・PHEV充電回路対応

住宅分電盤

EV・PHEV充電回路をあらかじめ実装した住宅分電盤をラインアップ。

EV・PHEV充電回路・エコキュート・IH対応住宅分電盤

BQE 35182T2EV
（リミッタースペース付）

BQE 85182T2EV
（リミッタースペースなし）

EV・PHEV充電回路・太陽光発電システム・エコキュート・IH対応住宅分電盤

BQE 35223S2EV
（リミッタースペース付）

BQE 85223S2EV
（リミッタースペースなし）

詳しいカタログをご用意しています。
「住宅分電盤 コンパクト21 総合カタログ」
最寄りの当社営業所へご請求ください。

■ EV・PHEV充電回路・エコキュート・IH対応住宅分電盤

単3 主幹：中性線欠相保護付漏電ブレーカABF型 3P2E（ELB）/
EV・PHEV充電回路用：コンパクト漏電ブレーカSHE型 20A
エコキュート用：コンパクトブレーカSH型 20A

リミッタースペース付 EV・PHEV充電回路：主幹ブレーカ1次送り搭載

回路数＋回路スペース	主幹ブレーカ容量	在庫区分	品番	希望小売価格〈税抜〉	寸法（半埋込寸法）(mm) タテ	ヨコ	フカサ
18+2	50A	Ⓜ	BQE 35182T2EV	70,200円	325 (310)	620 (605)	124 (30)
	60A	Ⓜ	BQE 36182T2EV				
	75A	Ⓜ	BQE 37182T2EV	76,200円			
22+2	50A	Ⓜ	BQE 35222T2EV	78,400円	325 (310)	654 (639)	124 (30)
	60A	Ⓜ	BQE 36222T2EV				
	75A	Ⓜ	BQE 37222T2EV	84,300円			
26+2	50A	Ⓜ	BQE 35262T2EV	85,200円	325 (310)	688 (673)	124 (30)
	60A	Ⓜ	BQE 36262T2EV				
	75A	Ⓜ	BQE 37262T2EV	91,300円			
30+2	50A	Ⓜ	BQE 35302T2EV	92,200円	325 (310)	722 (707)	124 (30)
	60A	Ⓜ	BQE 36302T2EV				
	75A	Ⓜ	BQE 37302T2EV	98,200円			

リミッタースペースなし EV・PHEV充電回路：主幹ブレーカ2次送り搭載

回路数＋回路スペース	主幹ブレーカ容量	在庫区分	品番	希望小売価格〈税抜〉	寸法（半埋込寸法）(mm) タテ	ヨコ	フカサ
18+2	50A	Ⓜ	BQE 85182T2EV	46,500円	325 (310)	416 (401)	111 (30)
	60A	Ⓜ	BQE 86182T2EV				
	75A	Ⓜ	BQE 87182T2EV	52,500円			
	100A	Ⓜ	BQE 81182T2EV	63,500円			
22+2	50A	Ⓜ	BQE 85222T2EV	52,000円	325 (310)	450 (435)	111 (30)
	60A	Ⓜ	BQE 86222T2EV				
	75A	Ⓜ	BQE 87222T2EV	58,000円			
	100A	Ⓜ	BQE 81222T2EV	69,000円			
26+2	50A	Ⓜ	BQE 85262T2EV	60,000円	325 (310)	484 (469)	111 (30)
	60A	Ⓜ	BQE 86262T2EV				
	75A	Ⓜ	BQE 87262T2EV	66,300円			
	100A	Ⓜ	BQE 81262T2EV	77,100円			
30+2	50A	Ⓜ	BQE 85302T2EV	68,500円	325 (310)	518 (503)	111 (30)
	60A	Ⓜ	BQE 86302T2EV				
	75A	Ⓜ	BQE 87302T2EV	74,600円			
	100A	Ⓜ	BQE 81302T2EV	85,300円			

注 1) 100V－200Vの切り替えは全回路可能です。(200Vの場合、2P2Eブレーカをご使用ください)
注 2) 埋込形は対応できません。
注 3) リミッタースペース付はリミッター電線を同梱しています。
注 4) 盤定格電流を超える主幹ブレーカは取り付けないでください。
注 5) 上記仕様以外も Ⓤ オーダーで対応いたします。
　ただし、主幹ブレーカ容量とエコキュート用ブレーカ容量の和と、引込電線の許容電流を勘案し、ご注文をお願いします。
注 6) 幹線は必ず主幹ブレーカ（リミッター）容量と1次送りブレーカ容量の和を基に、選定・施設してください。
注 7) リミッタースペースなしのエコキュート用ブレーカは40A（50A）への交換はできません。
　「オール電化リニューアルボックス」をご利用ください。
注 8) リミッタースペースなしEV・PHEV 充電回路：主幹ブレーカ 2 次送り搭載品は、
　漏電時に主幹漏電ブレーカとの選択保護はできません。

■ EV・PHEV充電回路・太陽光発電システム・エコキュート・IH対応住宅分電盤

単3 主幹：中性線欠相保護付漏電ブレーカABF型 3P3E /
EV・PHEV充電回路用：コンパクト漏電ブレーカSHE型 20A
太陽光発電用連系：過電圧保護機能付コンパクト連系ブレーカSH-V型 2P2E N端子台付 30A
エコキュート用：コンパクトブレーカSH型 20A

リミッタースペース付 EV・PHEV充電回路：主幹ブレーカ1次送り搭載

回路数＋回路スペース	主幹ブレーカ容量	在庫区分	品番	希望小売価格〈税抜〉	寸法（半埋込寸法）(mm) タテ	ヨコ	フカサ
22+3	50A	Ⓜ	BQE 35223S2EV	96,500円	325 (310)	688 (673)	124 (30)
	60A	Ⓜ	BQE 36223S2EV				
	75A	Ⓜ	BQE 37223S2EV				
26+3	50A	Ⓜ	BQE 35263S2EV	103,300円	325 (310)	722 (707)	124 (30)
	60A	Ⓜ	BQE 36263S2EV				
	75A	Ⓜ	BQE 37263S2EV				
30+3	50A	Ⓜ	BQE 35303S2EV	110,500円	325 (310)	756 (741)	124 (30)
	60A	Ⓜ	BQE 36303S2EV				
	75A	Ⓜ	BQE 37303S2EV				
34+3	50A	Ⓜ	BQE 35343S2EV	117,600円	325 (310)	790 (775)	124 (30)
	60A	Ⓜ	BQE 36343S2EV				
	75A	Ⓜ	BQE 37343S2EV				

リミッタースペースなし EV・PHEV充電回路：主幹ブレーカ2次送り搭載

回路数＋回路スペース	主幹ブレーカ容量	在庫区分	品番	希望小売価格〈税抜〉	寸法（半埋込寸法）(mm) タテ	ヨコ	フカサ
22+3	50A	Ⓜ	BQE 85223S2EV	71,600円	325 (310)	484 (469)	111 (30)
	60A	Ⓜ	BQE 86223S2EV				
	75A	Ⓜ	BQE 87223S2EV				
	100A	Ⓜ	BQE 81223S2EV	82,300円			
26+3	50A	Ⓜ	BQE 85263S2EV	79,800円	325 (310)	518 (503)	111 (30)
	60A	Ⓜ	BQE 86263S2EV				
	75A	Ⓜ	BQE 87263S2EV				
	100A	Ⓜ	BQE 81263S2EV	90,400円			
30+3	50A	Ⓜ	BQE 85303S2EV	87,900円	325 (310)	552 (537)	111 (30)
	60A	Ⓜ	BQE 86303S2EV				
	75A	Ⓜ	BQE 87303S2EV				
	100A	Ⓜ	BQE 81303S2EV	98,200円			
34+3	50A	Ⓜ	BQE 85343S2EV	95,800円	325 (310)	586 (571)	111 (30)
	60A	Ⓜ	BQE 86343S2EV				
	75A	Ⓜ	BQE 87343S2EV				
	100A	Ⓜ	BQE 81343S2EV	106,500円			

注 1) 100V－200Vの切り替えは全回路可能です。(200Vの場合、2P2Eブレーカをご使用ください)
注 2) 埋込形は対応できません。
注 3) リミッタースペース付はリミッター電線を同梱しています。
注 4) 盤定格電流を超える主幹ブレーカは取り付けないでください。
注 5) 上記仕様以外も Ⓤ オーダーで対応いたします。
　ただし、主幹ブレーカ容量とエコキュート用ブレーカ容量の和と、引込電線の許容電流を勘案し、ご注文をお願いします。
注 6) 幹線は必ず主幹ブレーカ（リミッター）容量と1次送りブレーカ容量の和を基に、選定・施設してください。
注 7) リミッタースペースなしのエコキュート用ブレーカは40A（50A）への交換はできません。
　「オール電化リニューアルボックス」をご利用ください。
注 8) 上記回路数とは別に、太陽光発電用連系ブレーカを搭載しています。
注 9) リミッタースペースなしEV・PHEV 充電回路：主幹ブレーカ 2 次送り搭載品は、
　漏電時に主幹漏電ブレーカとの選択保護はできません。

在庫区分 Ⓜメーカーに在庫をしている商品　※地区により積送期間が異なります。大口のご注文につきましては事前にご相談ください。

EV・PHEV充電用 普通充電設備の設置情報

EV充電用コンセント適用プラグについて

当社のEV充電用コンセントは、日本配線器具工業会規格JWDS-0033に準拠した、下記電源プラグに対応しています。

EV・PHEVの充電には下記専用電源プラグをご使用ください。

（専用）EV・PHEV充電用 電源プラグ

（20A 250V）　（15A 125V）

（専用）電源プラグ

※注）EV・PHEV充電用 電源プラグ以外のプラグを使用する場合、通電は可能ですがロック機能は働きません。また、下記プラグについては、使用できませんのでご注意ください。

200V	100V
φ39mmを超える 接地2Pプラグ	φ39mmを超える 接地2Pプラグ
φ32mmを超える 接地のないプラグ	30mmを超える 18mmを超える 2P平形
	φ32mmを超える 2Pプラグ丸形

EV・PHEV充電用 電源プラグにつきましては、現在各自動車メーカー様に提案中です。採用に関する具体的な時期・車種などが決定次第、下記アドレスのWebサイトに掲載いたします。

http://www2.panasonic.biz/es/densetsu/haikan/elseev/plug.pdf

EV普通充電設備の考え方（単相200V/単相100V）

［設計・施工上のご注意事項］

❶ 電気自動車の充電時には、最大20Aの電流が流れることが想定されます。（2012年3月現在）
主幹ブレーカの容量は、充電時、車両の最大容量3～4KVA（15～20A）を配慮して選定してください。（車種により異なります）
また、電気温水器、IHクッキングヒーターなど大容量負荷を併用される場合は、主幹ブレーカの定格容量にご注意ください。
（定格容量の80%を超える使用状態が3時間以上続かないようご配慮願います）

❷ 充電用回路は専用分岐回路としてください。※EV・PHEV充電用電源は、充電時間の観点より、200Vをおすすめします。

❸ 分岐回路の遮断器には、漏電ブレーカ（感度電流15mA）を設置してください。
（但し充電回路で漏電発生時、特性上、主幹漏電ブレーカが先に動作する場合があります。）

❹ 将来の200V 30A充電対応を考慮して、配線はφ2.6、または5.5mm²をおすすめします。

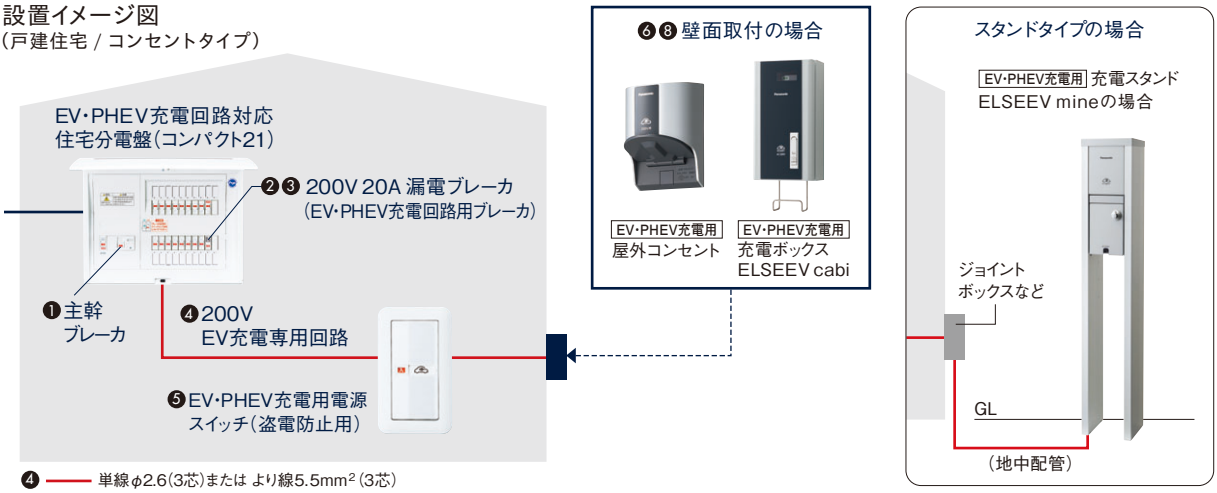
❺ 充電時以外の盗電防止や電源プラグ抜き差し時の安全性をより高めるために、
EV・PHEV充電用電源スイッチ（盗電防止用）の設置をおすすめします。

❻ 屋外・屋側へEV充電用コンセントを設ける場合、毎日のご使用を考慮し、90～120cmの高さに設置することをおすすめします。

❼ 駐車場内に施設する充電用スタンドなどは、
車両などの接触に因る損傷を避けるような場所選定や、防護柵などの設置をおすすめします。

❽ 夜間充電操作時の明るさを確保できるように、充電用コンセント近傍に照明器具を設置することをおすすめします。

設置イメージ図
（戸建住宅 / コンセントタイプ）



施工情報　詳しくは施工説明書をご覧ください。

充電スタンド ELSEEV パブリックエリア向け（Mode3）　施工のポイント

〈 施工上のご注意 〉

・必ずユニット1台ごとに、漏電保護された、専用回路を設けてください。
・充電ケーブルは推奨巻き回数になるように巻きつけてください（約4巻き　1巻き：約1.5～2m）。
・配線工事は、必ず「電気工事士」の資格のある方が施工してください。
・配線工事は、「電気設備の技術基準」および「内線規程」に基づいて施工してください。
・風速40m/s以上の強風が吹く場所には設置しないでください。
・車が通るところに設置する場合は必ず防護柵や車止めなどを設置して、充電スタンド本体への衝突対策をしてください。
・使用時の充電ケーブルが引っ張った状態になる場所に取り付けないでください。
・ユニットを増設する場合は、あらかじめ増設台数分の先行配管が必要です。
増設するときは、別途ユニットとそれぞれの漏電ブレーカをご準備ください。
・配線は、地中埋設工事になりますので、300mm以上埋設し必ずケーブル・保護管を使用し、地中での接続はしないでください。また車両その他重量物による圧力がかかる地中埋設工事は、JIS C 3653（電力用ケーブルの地中埋設の施工方法）によって施工してください。
・裏板を外して作業を行うので、後方に600mm以上の作業スペースを確保して設置してください。
・充電コネクタ用ホルダに充電用コネクタを挿抜したり、鍵を掛けるため、側面から800mm以上の作業スペースを確保してください。
・施工後、鍵および特殊工具は、取扱説明書・施工説明書とともに、お客様にお渡しください。

据え付け工事

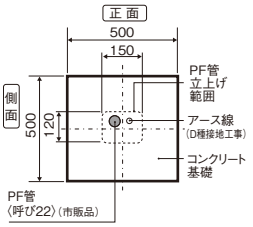
【単位：mm】

ご注意　●コンセントユニットを増設する可能性がある場合は、あらかじめ増設台数分のPF管を立ち上げておく必要があります。
●コンクリート基礎面は傾き1°以内で仕上げてください。

コンクリート基礎工事

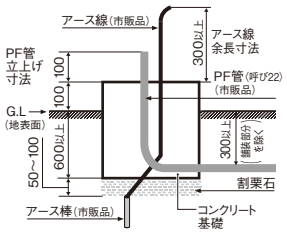
※コンクリート強度：160kgf / cm²以上

上面図



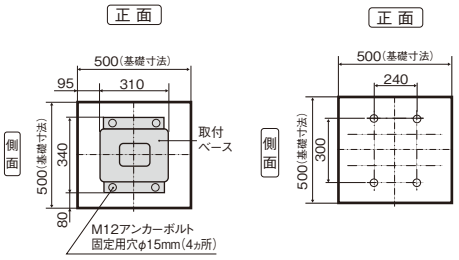
ご注意　●PF管は破線の範囲内で立ち上げてください。範囲を超えると施工できません。

側面図



ご注意　●PF管の曲げ半径（内側半径）は管内径の6倍以上で曲げてください。
●雨水や湿気侵入防止のため、PF管の先端はパテなどで密封してください。

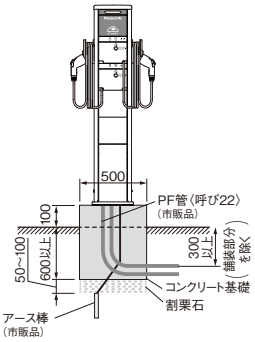
アンカーボルト施工寸法



ご注意　●下穴径やアンカーボルトの施工については各メーカーの説明書に従ってください。

施工確認図

※DNE3300の図を記載しています。



電気配線工事

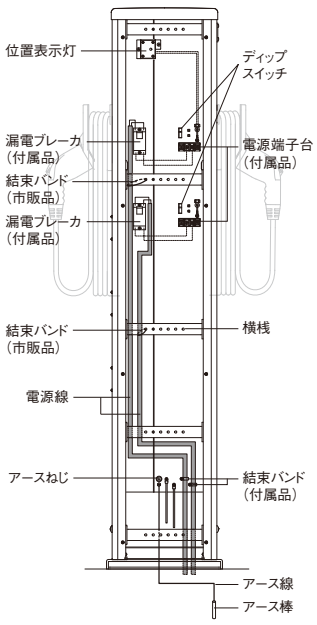
適合電線　下表の電線をご使用ください。

電源線（VV線）	【単線】φ2.6mm（2芯） 【より線】5.5mm²（2芯）	・分電盤からの配線

※定格容量（200V/20A）を考慮した配線設計をしてください。

配線図

漏電ブレーカへ電源線を接続する。
※DNE3300の図を記載しています。
※点線は工場出荷時の配線を示しています。

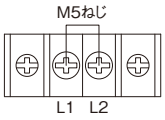


■漏電ブレーカ仕様（付属品）

定格電流	感度電流	品番
30A	15mA	BJS3022N

●出荷時の配線が接続されている電源端子台のM5ねじを増し締めする。

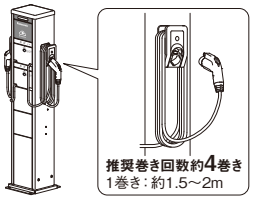
■電源端子台拡大図



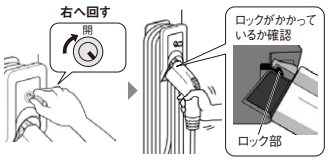
推奨締付けトルク
2.4 N·m

充電ケーブルの取り付け

1 充電ケーブルを充電コネクタ用ホルダに巻きつける



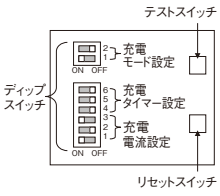
2 充電用コネクタを充電コネクタ用ホルダに差し込む



3 充電コネクタ用ホルダに鍵をかける

鍵は施錠している時のみ、抜くことができます。

ディップスイッチの設定



※図は、工場出荷時の設定になっています。

■ディップスイッチでは、下記のような設定ができます。

設定内容	内容説明	設定可能範囲
充電モード設定	**充電できる車両（充電モード）を設定します。※1** 充電する車両の充電モードが分からない場合は、①Mode1/3車両共用の設定をおすすめします。	① Mode1/3車両共用（初期設定） ② Mode3車両専用 ③ Mode1車両専用
充電電流設定	**充電時の最大許容電流値を設定します。** 車両は最大許容電流値範囲内で充電を行います。 ※常に最大許容電流値で充電を行うわけではありません。一般的に最大許容電流値の設定値が大きいほど、充電容量が大きくなるため、満充電までの時間が短くなります。最大許容電流値の設定が有効にならなかったり、設定値を小さくすると充電が開始しない車種があります。特別なことがない場合は、初期設定のままとしてください。	① 6A　② 8A　③ 10A ④ 12A　⑤ 14A　⑥ 16A（初期設定） ⑦ 18A　⑧ 20A
充電タイマー設定	**充電時間を設定します。** 充電開始から設定された時間が経過すると、自動的に給電が止まります。 ※「連続充電」の場合、満充電まで充電します。	① 30分　② 45分　③ 60分 ④ 75分　⑤ 90分　⑥ 105分 ⑦ 120分　⑧ 連続充電（初期設定）

※詳しくは施工説明書をご覧ください。

施工のポイント

〈 施工上のご注意 〉

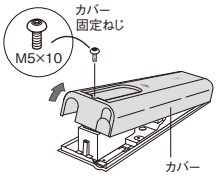
・漏電ブレーカを設置し、専用回路を設けてください。
・充電ケーブルは推奨巻き回数になるように巻きつけてください（約6巻き　1巻き：約1～1.2m）。
・配線工事は、必ず「電気工事士」の資格のある方が施工してください。
・配線工事は、「電気設備の技術基準」および「内線規程」に基づいて施工してください。
・風速40m/s以上の強風が吹く場所には設置しないでください。
・車のぶつかるような場所をさけて設置してください。
・使用時の充電ケーブルが引っ張った状態になる場所に取り付けないでください。
・毎日使用しますので、堅ろうな壁に取り付けてください。
・水抜き穴はふさがないでください。
・製品上部は50mm以上の取り付けスペースを確保して取り付けてください。
・施工後、鍵および特殊工具は、取扱説明書・施工説明書とともに、お客様にお渡しください。

据え付け工事

【単位：mm】

1 カバーの取り外し

カバー固定ねじを付属の専用工具にて取り外す。

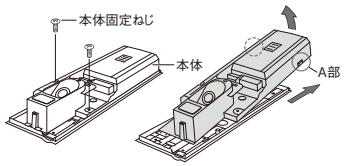


2 本体の取り外し

本体固定ねじを取り外す。

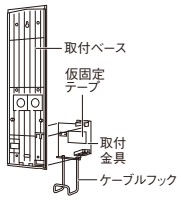
A部の引っかかりを外し、手前へ持ち上げる。

上方へずらして取り外す。

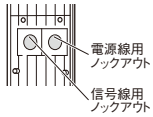


3 取付金具と取付ベースの取り付け

仮固定テープの剥離紙をはがし、取付金具を取付ベースに貼り付ける。

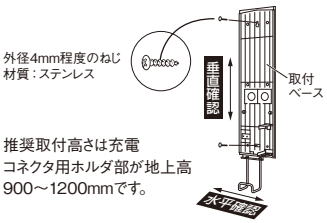


ご注意
● 壁面から配線する場合は、あらかじめ使用するノックアウト部をニッパーなどの工具を使用し、丁寧にぬいておいてください。



4 取付ベースの位置決め

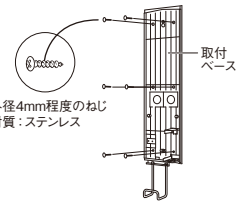
上部のだるま穴部および下部の横穴部をねじで壁面へ仮固定し、取付ベースの水平・垂直を確認し、本固定する。



推奨取付高さは充電コネクタ用ホルダ部が地上高900～1200mmです。

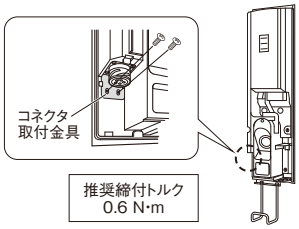
5 取付ベースの固定

取付ベースを壁面に固定する。（6ヵ所）



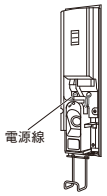
6 本体・コネクタ取付金具の固定

本体を固定し、コネクタ取付金具をコネクタ取付金具固定ねじで固定する。



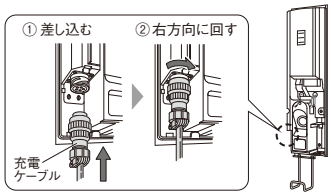
7 電源線の引き出し

通線孔から電源線を引き出してください。



8 充電ケーブルの取り付け

充電ケーブルを充電ケーブル接続部の溝にあわせて差し込む。奥まで差し込んだ後、右方向に「カチッ」と音がなるまで回す。

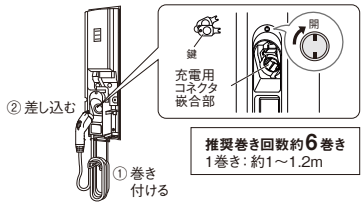


9 ディップスイッチの設定・動作確認

下記をご参考ください。

10 充電用コネクタ・ケーブルの保持

充電ケーブルをケーブルフックに巻き付ける。鍵を開け、充電用コネクタをホルダに差し込む。



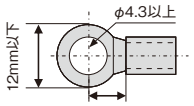
電気配線工事

適合電線　下表の電線をご使用ください。

電源線（VV線）	【単 線】φ2.6mm（3芯） 【より線】5.5mm²（3芯） ・分電盤からの配線

※より線を使用する場合は、右図に適合する丸型圧着端子を使用してください。
※定格容量（200V/20A）を考慮した配線設計をしてください。
※電源線、信号線共に30m以内。

信号線	CPEV-S線（シールド付）　φ0.9-1P

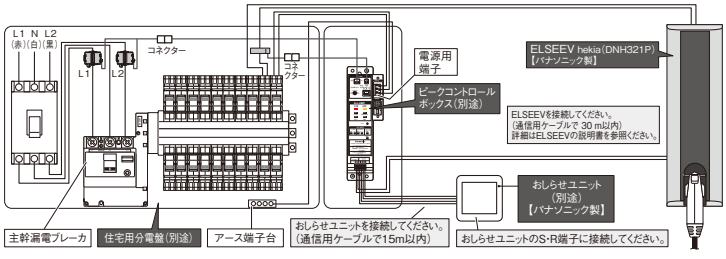


■漏電ブレーカ（別売品）

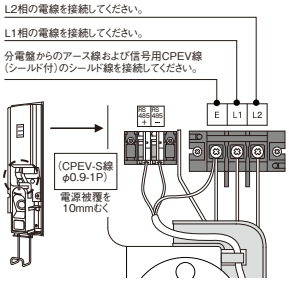
定格容量30Aの分岐漏電ブレーカを選定してください。

定格電流	感度電流	品番
30A	15mA	BJS3022N

（別売）ピークコントロールボックスとの接続例



製品配線図　（図はDNH321Pの場合）



※シールド線には圧着端子を取り付け、電源端子台のアース端子（E）に接続してください。

信号線の極性を合わせて接続してください。
ピークコントロールボックス（別売）の接続については
ピークコントロールボックスの説明書をご参照ください。

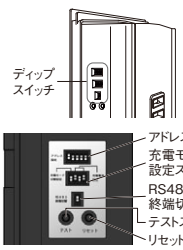
■保護管の接続

露出配管で配線する場合は、電線保護管を使用してください。

用途	呼び	保護管	ボックスコネクタ
電源線用	22	DMY122	DMY2022
信号線用	16	DMY116	DMY2016

ご注意
● 極性を間違えて接続すると、動作しません。
● 電源線と信号線を接触しないように配線してください。

ディップスイッチの設定



図は、工場出荷時の設定

■ディップスイッチでは、下記のような設定ができます。

設定内容	内容説明	設定可能範囲
充電モード設定	**充電できる車両（充電モード）を設定します。** Mode 1車両充電専用モードを選択した場合は、自動的にピークコントロールボックス（別売）との通信ができなくなります。	① Mode3車両専用（初期設定） ② Mode 1車両専用
充電電流設定	**充電時の最大許容電流値を設定します。** 車両は最大許容電流値範囲内で充電を行います。 常に最大許容電流値で充電を行うわけではありません。一般的に最大許容電流値の設定値が大きいほど、充電容量が大きくなるため、満充電までの時間が短くなります。最大許容電流値の設定が有効にならなかったり、設定値を小さくすると充電が開始しない事種があります。 特別なことがない場合は、初期設定のままとしてください。	① 6A　② 8A　③ 10A ④ 12A　⑤ 14A　⑥ 16A（初期設定） ⑦ 18A　⑧ 20A

※詳しくは施工説明書をご覧ください。

〈 施工上のご注意 〉

・コンセント1台ごとに必ず専用回路を設けてください。
・必ず1回路ごとに漏電ブレーカを設置してください。
・配線工事は、必ず「電気工事士」の資格のある方が施工してください。
・配線工事は、「電気設備の技術基準」および「内線規程」に基づいて施工してください。
・電源プラグが引っ張った状態になる場所には取り付けないでください。ロックが外れて電源プラグが抜けるおそれがあります。
・風速40m/s以上の強風が吹く場所には設置しないでください。
・車が通るところに設置する場合は必ず防護柵や車止めなどを設置して、充電スタンド本体への衝突対策をしてください。
・コンセントユニットを増設する場合は、あらかじめ増設台数分の先行配管が必要です。増設するときは、別途コンセントユニットとそれぞれの漏電ブレーカをご準備ください。
・配線は、地中埋設工事になりますので、300mm以上埋設し必ずケーブル・保護管を使用し、地中での接続はしないでください。また車両その他重量物による圧力がかかる地中埋設工事は、JIS C 3653（電力用ケーブルの地中埋設の施工方法）によって施工してください。
・裏板を外して作業を行うので、背面に600mm以上の作業スペースを確保して設置してください。
・施工後、鍵および特殊工具は、取扱説明書・施工説明書とともに、お客様にお渡しください。

据え付け工事

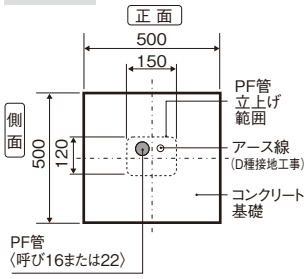
【単位：mm】

ご注意 ● コンセントユニットを増設する可能性がある場合は、あらかじめ増設台数分のPF管を立ち上げておく必要があります。（例）コンセントユニットを2台増設予定 ⇒ PF管3本立ち上げ
● コンクリート基礎面は傾き1°以内で仕上げてください。

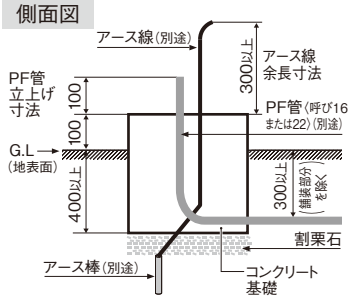
コンクリート基礎工事

※コンクリート強度：160kgf / cm²以上

上面図



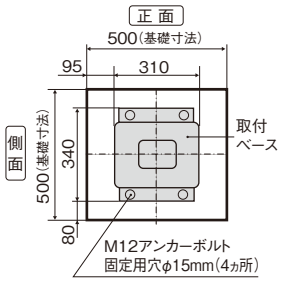
側面図



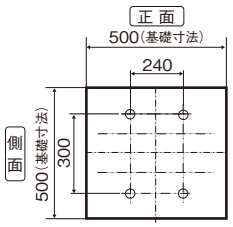
ご注意 ● PF管は破線の範囲内で立ち上げてください。範囲を超えると施工できません。

ご注意 ● PF管の曲げ半径（内側半径）は管内径の6倍以上で曲げてください。

アンカーボルト施工寸法



ご注意 ● 取付ベースの固定には、おねじ式のステンレス製アンカーボルトをご使用ください。



ご注意 ● 下穴径やアンカーボルトの施工については、各メーカーの説明書に従ってください。

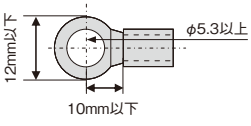
電気配線工事

ご注意 ● 漏電ブレーカは内蔵しておりませんので、現地にてご準備ください。 ● D種接地工事（接地抵抗100Ω以下）を行ってください。 ● 充電スタンド本体内での分岐配線はできません。

適合電線 下表の電線をご使用ください。

電源線（VV線）	【単線】φ2.0mm、φ2.6mm（3芯） 【より線】2.0mm² ～ 3.5mm²（3芯）	・分電盤から充電スタンド本体への配線 ・漏電ブレーカから電源端子台への配線

※より線を使用する場合は、右図に適合する丸型圧着端子を使用してください。
※定格容量（200V/20A）を考慮した配線設計をしてください。



配線図

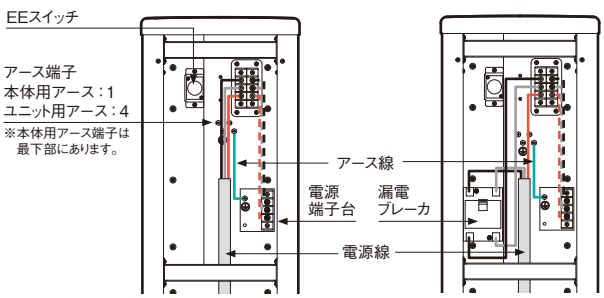
ケーブルを接続する

分電盤内に漏電ブレーカを設置する場合

●分電盤からの電源線を、電源端子台に接続する。

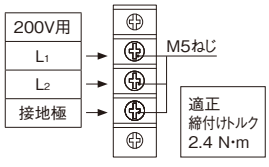
分電盤内に漏電ブレーカを設置しない場合

●分電盤からの電源線を、漏電ブレーカ（1次側）に接続する。
●漏電ブレーカ（2次側）から電源端子台へ配線する。



※点線は出荷状態での内部配線を示します。

■電源端子台拡大図



ご注意
● 電源端子台への配線は、極性を確認の上、間違いがないように、確実にねじを締めてください。

漏電ブレーカの取り付け

推奨漏電ブレーカ（分岐用）〈別売品〉

定格電流	感度電流	当社品番
20A	15mA	BJS2022N

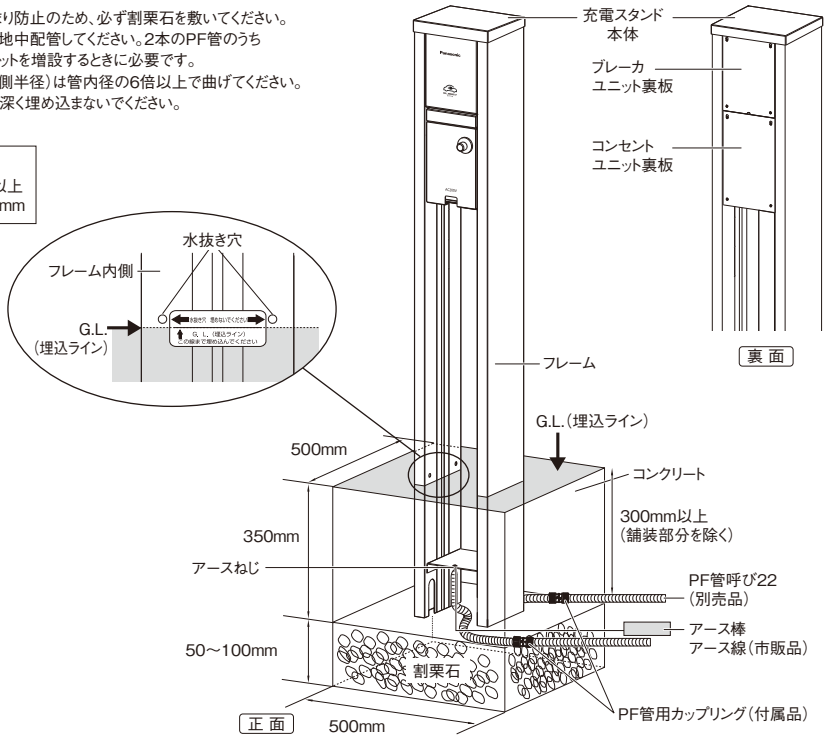
〈 施工上のご注意 〉

・コンセント1台ごとに必ず専用回路を設けてください。
・必ず1回路ごとに漏電ブレーカを設置してください。
・配線工事は、必ず「電気工事士」の資格のある方が施工してください。
・配線工事は、「電気設備の技術基準」および「内線規程」に基づいて施工してください。
・電源プラグが引っ張った状態になる場所には取り付けないでください。ロックが外れて電源プラグが抜けるおそれがあります。
・風速40m/s以上の強風が吹く場所には設置しないでください。
・車が通るところに設置する場合は必ず防護柵や車止めなどを設置して、充電スタンド本体への衝突対策をしてください。
・コンセントユニットを増設する場合は、あらかじめ増設台数分の先行配管が必要です。増設するときは、別途コンセントユニットとそれぞれの漏電ブレーカをご準備ください。
・配線は、地中埋設工事になりますので、300mm以上埋設し必ずケーブル・保護管を使用し、地中での接続はしないでください。また車両その他重量物による圧力がかかる地中埋設工事は、JIS C 3653（電力用ケーブルの地中埋設の施工方法）によって施工してください。
・裏板を外して作業を行うので、背面に600mm以上の作業スペースを確保して設置してください。
・水抜き穴をコンクリートや土砂でふさがないでください。
・施工後、ダイヤル錠解錠シール・取扱説明書・施工説明書・保証書をお客様にお渡しください。

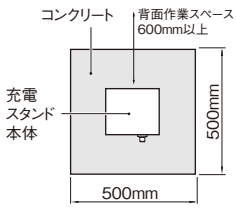
据え付け工事

ご注意
- フレーム内への水溜まり防止のため、必ず割栗石を敷いてください。
- あらかじめPF管を2本地中配管してください。2本のPF管のうち1本は、コンセントユニットを増設するときに必要です。
- PF管の曲げ半径（内側半径）は管内径の6倍以上で曲げてください。
- G.L.（埋込ライン）より深く埋め込まないでください。

コンクリート基礎の条件
コンクリート強度：160kgf / cm²以上
寸法：500mm×500mm×350mm



上面図



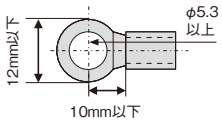
電気配線工事

ご注意 ● 漏電ブレーカは内蔵しておりませんので、現地にてご準備ください。 ● D種接地工事（接地抵抗100Ω以下）を行ってください。 ● 充電スタンド本体内での分岐配線はできません。

適合電線　下表の電線をご使用ください。

電源線（VV線）	【単線】φ1.6mm～φ2.6mm（3芯） 【より線】2.0mm² ～ 5.5mm²（3芯）	・分電盤から充電スタンド本体への配線 ・漏電ブレーカから電源端子台への配線

※定格容量（200V/20A　100V/15A）を考慮した配線設計をしてください。
※より線を使用する場合は、右図に適合する丸型圧着端子を使用してください。

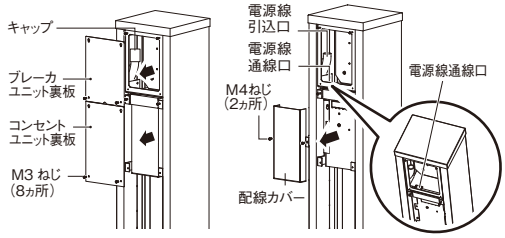


工事手順

1 ケーブルを引き込む

・ブレーカユニット裏板とコンセントユニット裏板のねじを緩めて、取り外す。
・配線カバーのねじを外して、配線カバーを外す。
・キャップを外し、メッセンジャーワイヤーなどを用いて、電源線を電源線引込口からブレーカユニット内部に引き込む。

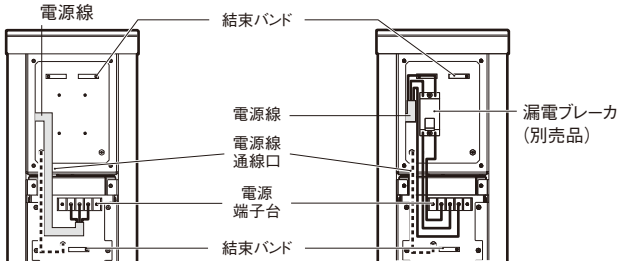
※ブレーカユニット裏板とコンセントユニット裏板の上部はダルマ穴になっておりますので、ねじを緩めることで外すことができます。



2 ケーブルを接続する

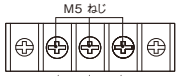
分電盤内に漏電ブレーカを設置する場合
●分電盤からの電源線を、電源線通線口を通して、電源端子台に配線する。
●電源線を結束バンドで張力止めする。

分電盤内に漏電ブレーカを設置しない場合
●分電盤からの電源線を、漏電ブレーカ（1次側）に接続する。
●漏電ブレーカ（2次側）から電源線通線口を通して、電源端子台に配線する。
●電源線を結束バンドで張力止めする。



※点線は出荷状態での内部配線を示します。

■電源端子台拡大図



200V用	L_1	L_2	接地極	適正締付けトルク 2.4N·m
100V用	L	N		

ご注意 ● 電源端子台への配線は、極性を確認の上間違いがないように、確実に締めてください。

漏電ブレーカの取り付け

推奨漏電ブレーカ（分岐用）〈別売品〉

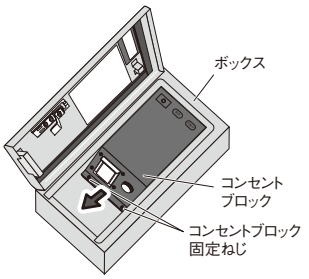
定格電流	感度電流	当社品番
20A	15mA	BJS2022N

〈 施工上のご注意 〉

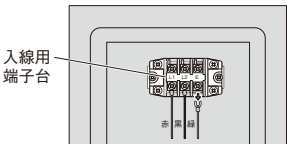
・1台ごとに必ず専用回路を設けてください。
・必ず1回路ごとに漏電ブレーカを設置してください。
・配線工事は、必ず「電気工事士」の資格のある方が施工してください。
・配線工事は、「電気設備の技術基準」および「内線規程」に基づいて施工してください。
・電源プラグが引っ張った状態になる場所には取り付けないでください。ロックが外れて電源プラグが抜けるおそれがあります。
・風速15m/s以上の強風が吹く場所には設置しないでください。
・水抜き穴をふさがないでください。
・施工後、鍵・取扱説明書・施工説明書・保証書をお客様にお渡しください。

据え付け工事

1 コンセントブロックの取り外し



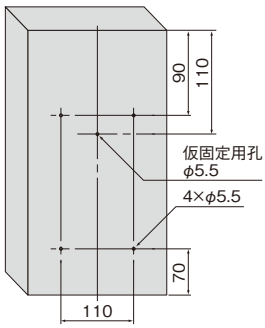
・コンセントブロック固定ねじを外す。
・コンセントブロックを下へスライドさせる。
・入線用端子台のカバーを外し、端子台から電線を外す。
・コンセントブロックを持ち上げ、取り外す。



ご注意 ● 床に置いた状態で取り外してください。

2 ボックス取付孔の加工

《取付孔 加工寸法》



・ボックス裏面から、上図の寸法で取付孔を加工する。

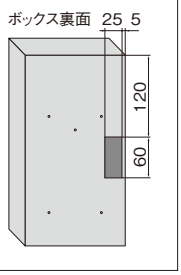
ご注意 ● 図の寸法を守らないと、コンセントブロックが取り付けできなくなる場合があります。

※仮固定の孔が必要な場合は上図の位置に孔加工してください。

配線を裏面から入線する場合

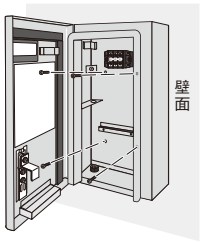
下図の ■ の範囲内で通線孔を開けてください。

単位：mm



3 壁面への取り付け（取り付け高さについて）

※内線規程ではコンセントの取り付け高さが地上300mm以上とされていますが、電源プラグが差し込みやすい、地上900mm～1200mmの高さにコンセントの位置がくるよう取り付けをおすすめします。



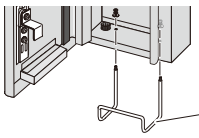
・壁材に適したねじを選定し、壁面へ確実に固定する。
※充電ボックスを取り付ける壁面は平らな面を選定してください。

推奨ねじサイズ
ねじ径5mm×長さ35mm程度
＊ねじ頭の高さは6mm以下のものをご使用ください。

・ボックスと壁面のすきまを全周コーキング処理する
※水抜き穴をふさがないでください。

ご注意 ● 隣接取り付けをする場合は、左右の間隔を100mm以上離してください。

4 ケーブルフックの取り付け



・付属のケーブルフックを図のように取り付ける。

電気配線工事

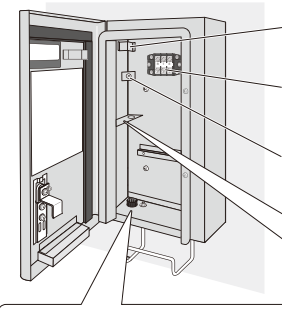
ご注意 ● 標準品はブレーカは内蔵しておりません。オプションで機能追加が可能ですので必要に応じて工場出荷時にご注文ください。
● D種接地工事（接地抵抗100Ω以下）を行ってください。

適合電線 下表の電線をご使用ください。

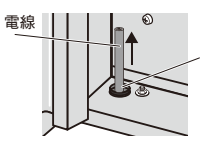
電源線（VV 線）	【単 線】φ2.6mm（4芯） 【より線】3.5mm² ～ 5.5mm²（4芯）	・ボックスアース線（1芯）を含め4芯引いてください。

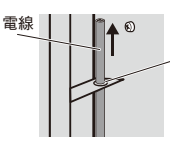
※より線を使用する際は、適正サイズの圧着端子を使用してください。

1 入線用端子台への電線の入線と接続

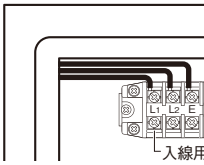


・ボックス下面の通線孔または裏面の加工した通線孔から電線を入線する。
・内部通線孔とケーブルサポート内を通して入線用端子台まで電線を引き入れる。





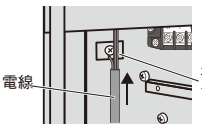
AC200V接続例



・入線用端子台へ電源線を接続する。

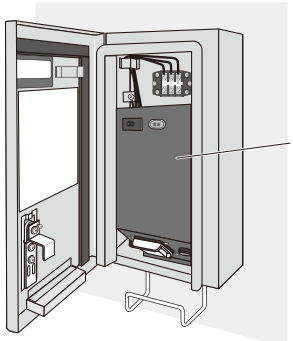
＊上側の端子に接続してください。
L1・L2：1φ2W 200V
E：アース線
適正締付けトルク 1.5 N·m

・ボックスアース線を接続する。



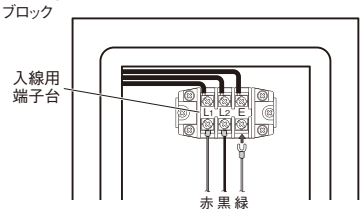
適正締付けトルク 2.4 N·m

2 コンセントブロックの取り付け

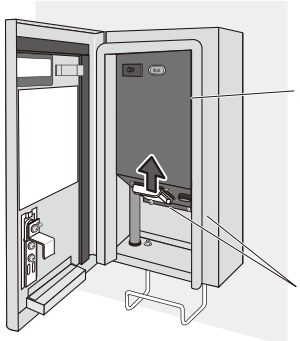


・コンセントブロックをボックス内へ入れる。
・入線用端子台へコンセントブロックの電線を接続する。

＊取り外した場所へ元通りに接続してください。



適正締付けトルク 1.5 N·m



・コンセントブロックを上へスライドさせる
・コンセントブロック固定ねじで固定する

屋外コンセント　施工のポイント

〈 施工上のご注意 〉

・コンセント1台ごとに必ず専用回路を設けてください。
・必ず1回路ごとに漏電ブレーカを設置してください。
・配線工事は、必ず「電気工事士」の資格のある方が施工してください。
・配線工事は、「電気設備の技術基準」および「内線規程」に基づいて施工してください。
・電源プラグが引っ張った状態になる場所には取り付けないでください。ロックが外れて電源プラグが抜けるおそれがあります。
・内線規程ではコンセントの取り付け高さが地上30cm以上とされていますが、充電用電源プラグが差し込みやすい地上90cm～120cmの高さに取り付けをおすすめします。
・毎日使用しますので、堅ろうな壁に取り付けてください。
・器具上部は5mm以上あけて取り付けてください。カバーの取り付けができなくなります。
・施工後、取扱説明書をお客様にお渡しください。

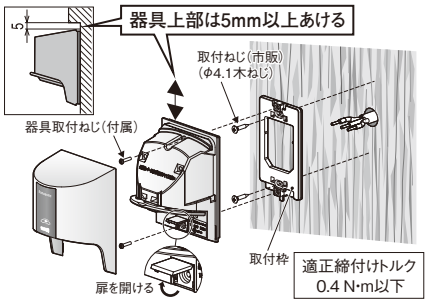
設置工事

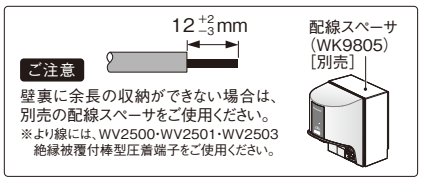
適合電線　下表の電線をご使用ください。

電源線（VV 線）	【単 線】φ2.0mm 、φ2.6mm（3芯）	・漏電ブレーカから連結端子への配線
アース線	【単 線】φ1.6mm ～ φ2.6mm	

※より線で結線する場合、棒型圧着端子をご使用ください。

取り付け方





■防水効果を高めるには

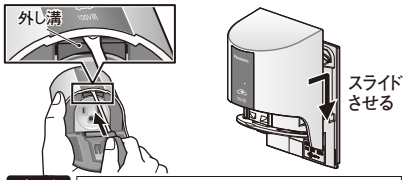
防水ブッシングをご使用ください。

ご注意
WK9906防水ブッシング（スマートデザインシリーズ用）は使用できません。

カバーの取り外し・取り付け方

取り外し方
外し溝に⊖ドライバーを差し込みカバーを外す

取り付け方
「カチッ」と音がするまでスライドさせて取り付ける



ご注意　⊖ドライバーは無理にこじらないでください。カバーが破損するおそれがあります。

接地コンセント　施工のポイント

〈 施工上のご注意 〉

・コンセント1台ごとに必ず専用回路を設けてください。
・必ず1回路ごとに漏電ブレーカを設置してください。
・配線工事は、必ず「電気工事士」の資格のある方が施工してください。
・配線工事は、「電気設備の技術基準」および「内線規程」に基づいて施工してください。
・電源プラグが引っ張った状態になる場所には取り付けないでください。ロックが外れて電源プラグが抜けるおそれがあります。
・内線規程ではコンセントの取り付け高さが地上30cm以上とされていますが、充電用電源プラグが差し込みやすい地上90cm～120cmの高さに取り付けをおすすめします。
・施工後、取扱説明書をお客様にお渡しください。

設置工事

適合電線　下表の電線をご使用ください。

電源線（VV 線）	【単 線】φ2.0mm 、φ2.6mm（3芯）　【より線】3.5mm² ～ 5.5mm²（3芯）	・漏電ブレーカから連結端子への配線
アース線	【単 線】φ1.6mm ～ φ2.6mm　【より線】2mm² ～ 5.5mm²（3芯）	

適用圧着端子：JIS C 2805　R5.5−5相当品

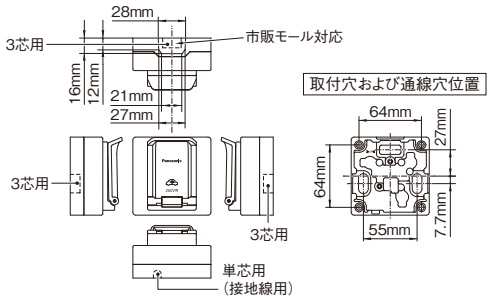
取り付け方

WK3901／WK3911（露出用）の場合

取付ねじの適合範囲　皿木ねじ または 丸皿木ねじ　各々 3.5～4.5

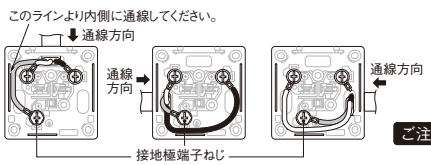
■ノックアウトと取付穴位置

ノックアウトをきれいに割るためにペンチをご使用ください。



■配線例

※図はカバーを外した状態

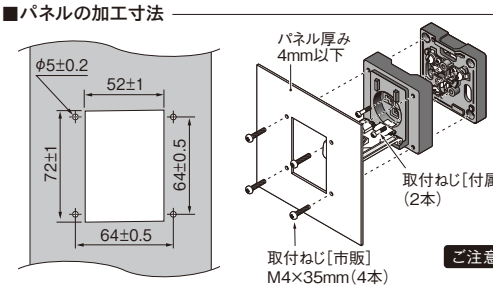


適正締付けトルク
1.6 N·m～2 N·m

ご注意　インパクトドライバーは使用しないでください。

WK39015／WK39115（機器用）の場合

■パネルの加工寸法

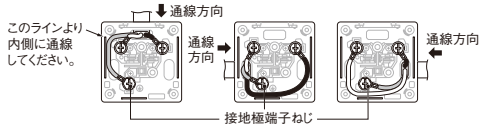


適正締付けトルク
0.6 N·m以下

ご注意　インパクトドライバーは使用しないでください。

■配線例

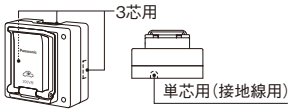
ノックアウトをきれいに割るためにペンチをご使用ください。



適正締付けトルク
1.6 N·m～2 N·m

※図はカバーを外した状態

ノックアウトについて
電線の収納スペースが無いときなど、器具側面からの通線にご使用ください。



JWD-T33

社団法人日本配線器具工業会 技術資料

EV 普通充電用電気設備の施工ガイドライン

第 1 版より抜粋

3. 関連法令・規則等

[内線規程]3605-3　分岐回路数　（対応省令：第56, 57, 59, 63条）

2.[その他の負荷の分岐回路数]

前項以外の負荷に供給する分岐回路数については、施設される電気機械器具の容量及び使用電圧に応じて個別に算出すること。

なお、定格電流が10Aを超える据置型の大形電気機械器具については、別に専用の分岐回路を設けること。（勧告）

3.[連続負荷を有する分岐回路の負荷容量]

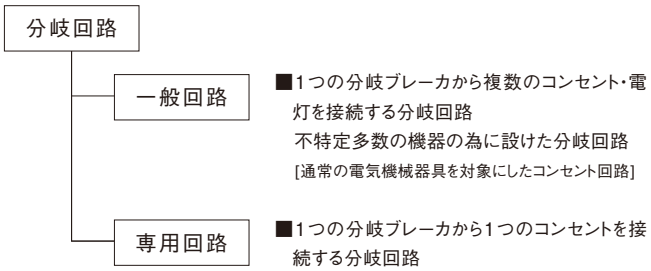
連続負荷を有する分岐回路の負荷容量は、その分岐回路を保護する過電流遮断器の定格電流の80%を超えないこと。（勧告）

[注1]　連続負荷とは、常時3時間以上連続して使用されるものをいう。

[注2]　80%を超えて使用する場合には、過電流遮断器の動作原理（引き外し方式により温度の影響を受けないものがある。）や、電圧変動の範囲などを考慮し、連続使用状態で動作しないように留意すること。

（中略）

このことから、EV充電に際しては、専用分岐回路に専用コンセントを設けることを原則とし、EV充電電流に見合った過電流遮断器とコンセントを選定する。



4. 幹線・分電盤

4-1.分岐回路と適用遮断器

EV充電用分岐回路の種類と適用する遮断器は、表4-1記載の何れかとする。単相200V回路に於いて、EV充電の連続負荷電流(※注)が16Aを超える場合は、30A分岐回路とすること。

※注「連続負荷電流」とは、3時間以上連続して通電される実効負荷電流（変動する場合はその平均）をいう。

オフィスや公共施設等、住宅用以外の分電盤に設けるEV充電用分岐回路についても、これを準用する。

表4-1

回路電圧	分岐回路の種類	適用遮断器
単相200V	20A配線用遮断器分岐回路	2P2E 20A ELCB(※1) またはMCCB(※2)
	30A分岐回路	2P2E 30A ELCB(※1) またはMCCB(※2)

[凡例] ELCB:漏電遮断器

MCCB:配線用遮断器（過電流遮断器）

※1　ELCBは高速高感度形（0.1SEC　15mA）とする。

※2　EV充電用コンセント近傍にELCBを施設する場合は、当該分岐回路の遮断器をMCCBとして良い。

5. 配線設計

5-1.電線の太さ

分岐回路の種類に応じ、使用出来る電線の最小太さは、頁3「3605-6表」記載の通りであるが、200V20A配線用遮断器分岐回路にあっては、将来EV負荷の容量UP時に30A分岐回路化することも出来るよう、直径2.6mm銅線または断面積5.5mm²銅線を使用(※1)すること。但し、管路（PF22相当以上）及び位置ボックス（大形四角ボックス相当以上）を設けて配線を敷設し、配線引替えに対応する場合は直径2.0mm銅線（断面積3.5mm²）の使用も可とする。

※1 ネジ無し端子式で、直径2.6mm銅線に対応していないコンセントに接続する際は、当該コンセントを設けるアウトレットボックス内にて、適切な電線ジョインタ等を用いて直径2.6mm→2.0mmへ電線径を変換することが出来る。

5-2.受口の数

専用の分岐回路に接続するコンセントは1個（専用回路）とする。当該分岐回路に、他のソケット・接続器等を設けてはならない。但し、当該分岐回路の通電表示のためのパイロットランプや、EV充電用制御回路については、この限りでない。

5-3.接地配線

分岐回路のコンセントには、D種接地配線を施すこと。住宅用分電盤に集中接地端子を持つとき、上記接地は住宅用分電盤の集中接地端子へ接続すること。

5-4.手元開閉器

コンセントの近傍に手元開閉器を設ける場合は、電気的開閉性能5,000回以上を有し、電路の両極を開閉(※1)する、開閉器を施設すること。手元開閉器に配線用遮断器（漏電遮断器(※2)または過電流遮断器）を用いる場合には、両極を開閉可能な点滅器、開閉器または電磁接触器等と組合わせ、負荷電流の開閉操作は点滅器、開閉器または電磁接触器で行うこと。但し、当該遮断器がEV充電回路用として特に設計されたものである旨記載のある場合はこの限りでない。

※1 遮断器を使用する場合、単相200V回路は2P2Eとする。

※2 漏電遮断器を使用する場合、OCなし（過電流引外し要素なし）としても良い。

6. EV充電装置

6-2.EV充電用コンセントの極配置

日本配線器具工業会規格　JWDS-0033による。

JWDS-0033と同一の極配置を持つJIS C 8303「配線用差込接続器」適合のコンセントを使用する場合にあっては、適切なエンクロージャやアクセサリー類を併用して、前記JWDS-0033に規定の要求性能を満たすよう、施設すること。

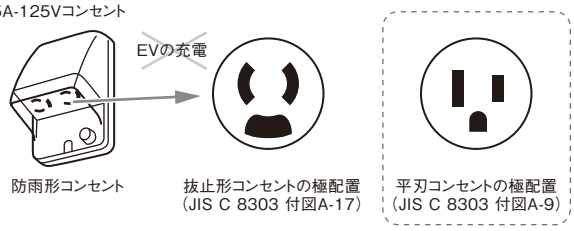
表6-2　日本配線器具工業会規格 JWDS-0033「EV充電用コンセント・差込プラグ」

種 類		極配置（20A 250V）		極配置（30A 250V）	
名 称	形 別	刃	刃 受	刃	刃受
EV 充電用差込プラグ	普通形				
EV 充電用コンセント	普通形・防まつ形				

8. 既存コンセント使用時の注意

単相 100V用

抜止形 15A-125Vコンセント



上図左に示すコンセントは、現在住宅等の屋側に施設する防雨コンセントとして広く普及しているもので、上図中央に示す抜止形の極配置を採用している。このコンセントは主として屋外設置される庭園灯・看板灯や、屋外で一時使用される電動工具への給電等を意図して製造されたもので、頻繁な抜き差し使用を行うEV充電用としては耐久性が充分でない場合がある(※1)。

※1 JIS C 8303 規定の性能要求は開閉回数100回。一般的な平刃のコンセント（上図右に示す）は開閉回数5,000回。

所定の開閉性能を超えて使用し続けると、大電流通電時の温度上昇が著しくなり、危険な状態になる場合があるので注意を要する。なお、既設の抜止形防雨コンセントは専用回路ではなく、一般回路に接続されていることが通例で、同一回路に接続されたその他負荷機器への給電と電気自動車の充電とを同時に行うと、ブレーカーが作動し、同一回路の複数コンセントや照明があわせて停電となることへも、注意が必要である。従い、このコンセントは、EV充電用コンセントとして常用しないこと。

⚠ 充電スタンドの安全に関するご注意

当社では品質、信頼性の向上に努めていますが、一般的に金属製品は使用年月とともにさびなどの腐食が発生し、最終的に継続的使用が困難な状態（寿命）が生じます。またコンセント・充電コネクタについても一般的に抜き差し回数によって継続的使用が困難な状態（寿命）が発生します。本製品も同様に使用条件、使用場所で異なりますが、充電スタンド本体については建柱後10年程度経過すると劣化が進みますので、長くご使用いただくためお客様ご自身で定期点検表の点検頻度に基づき必ず定期的に点検してください。異常や不具合がありましたら、施工工事店までご連絡ください。

■ 施工上のご注意

⚠警告

禁止

- ●活線工事はしない
  ～感電の原因となります～
- ●製品の分解・穴をあけるなどの改造はしない
  ～感電・火災の原因となります～
- ●可燃性ガスや引火物の近くに設置しない
  ～火災の原因となります～
- ●冠水するところには設置しない
  ～感電、漏電事故の原因となります～

必ず守る

- ●施工は、施工説明書通り正確に行う
  ～転倒の原因となります～
- ●本体・ユニットにはD種接地工事を行う
  ～感電の原因となります～
- ●必ず1回路ごとに漏電ブレーカを設置する
  ～感電の原因となります～
- ●漏電ブレーカの動作を確認する
  ～感電・火災の原因となります～
- ●端子ねじは推奨締付けトルクで確実に締め付ける
- ●裏板を開けディップスイッチを操作する場合は、必ず漏電ブレーカを「切」にしてから作業する

⚠注意

禁止

- ●当社指定部品以外の取り付けは行わない
  ～強度不足など不具合が発生する原因となります～
- ●モルタル急結剤、海砂などは使用しない
  ～さびなどの腐食が促進され、製品倒壊の原因となります～
- ●製品の上に乗ったり、もたれかからない
  ～転倒してけがをしたり、製品が破損する原因となります～
- ●絶縁抵抗計（メガー）を極間で使用しない
  ～極間に電子部品が接続されており、製品が破損する原因となります～

必ず守る

- ●荷崩れしないように保管する
  ～荷崩れしてけがの原因となります～
- ●工事作業中は、手袋などの保護具を着用する
  ～けがをする原因となります～
- ●運搬、設置の際は周囲の安全を十分確認する
  ～落下、転倒によるけがの原因となります～
- ●コンクリート基礎は乾くまで十分養生する
  ～傾きの発生や転倒の原因となります～
- ●充電スタンド本体の運搬・設置作業は2人以上で行う
- ●地際部には、植栽などの土がかからないように施工する
  ～さびなどの腐食が促進され、製品倒壊の原因となります～
- ●充電ケーブルは、地面に触れないように巻き付ける
- ●充電ケーブルは、推奨巻き回数になるように巻き付ける（約4巻き 1巻き：約1.5～2m）

■ 使用時のご注意

⚠危険

禁止

- ●電源プラグ先端の栓刃には手を触れない
  ～高電圧による感電の原因となります～

⚠警告

禁止

- ●専用のEV・PHEV充電用電源プラグ以外は使用しない
- ●ぬれた手でコンセントや電源プラグ・充電用コネクタを触らない
- ●動作確認や点検時以外はインターロックスイッチを触らない
- ●製品の分解・改造は行わない
- ●電源プラグ・充電用コネクタを水につけない
- ●電気自動車およびプラグインハイブリッド自動車の充電用途以外で使用しない
- ●コンセントユニット内に電源プラグ以外のものを入れない
- ●テーブルタップなどを使用しない
- ●定格容量（200V / 20A 100V / 15A）を超えて使用しない
- ●充電中以外は電源プラグをコンセントに差し込んだまま放置しない
- ●可燃ガスや引火物を製品の近くで使用しない
- ●製品を布や布団、服などで覆わない
- ●充電コネクタ用ホルダに充電ケーブルを巻き付けたまま充電しない
- ●漏電ブレーカやスイッチの確認・操作をする場合は、絶対に電極部に触れない

必ず守る

- ●コンセント樹脂部や充電用コネクタ・充電ケーブルに割れ・欠けなどの異常が発生した場合は、直ちに使用を中止する
  ～施工工事店までご連絡ください～
- ●異常が発生した場合は、直ちに使用を中止する
  ～施工工事店までご連絡ください～
- ●雨の日に使用する場合は、コンセント部や充電用コネクタの電極部に水がかからないよう使用する
- ●電源プラグ・充電用コネクタは、確実に奥まで差し込む
- ●電源プラグは根元を持って抜く
  ～ケーブルを持って抜くと、絶縁劣化やショートなどにより、感電・発火・火災の原因となります～
- ●電源プラグの抜き差し時以外は確実に扉を施錠する
  ～水滴の侵入や手指の挿入による感電、ケーブル盗難や盗電されるおそれがあります～
- ●使用後は充電用コネクタを充電コネクタ用ホルダに戻す
- ●充電ケーブルに付着した雨水などが凍結している場合は、40℃程度のお湯で解凍してから使用する

⚠注意

禁止

- ●製品の上に乗ったり、もたれかからない
- ●扉や鍵を強引に開閉しない
- ●扉で手や指をはさまれないよう注意する
- ●フレーム下部の水抜き穴をふさがない（ELSEEV mine）
  ～雨水の侵入により、感電、漏電、故障、腐食などの原因となります～
- ●製品に殺虫剤をかけない
- ●製品に穴をあけるなどの追加工はしない
  ～穴部のバリなどによるけがや電線を傷つけることによる感電、さびなどの発生により製品が破損する原因となります～
- ●充電用コネクタに、落下や踏みつけなどの強い衝撃を与えない
- ●充電ケーブルを、人や車両などで踏みつけない
- ●充電用コネクタを抜くときは、強引に引っ張らない
- ●充電ケーブルにぶら下がったり、引っ張ったりしない

必ず守る

- ●充電作業は車両側の取扱説明書に従って作業する
  ～車両側の機器が故障する原因となります～
- ●充電用コネクタはロック解除ボタンを押してから抜く
- ●充電ケーブルは、地面に触れないように巻き付ける
- ●充電ケーブルは、推奨巻き回数になるように巻き付ける
  （約4巻き 1巻き：約1.5m～2m）

- ●本製品は日本国内専用です。国外では使用しないでください。
- ●夏場など直射日光が強い場所で使用する場合は、金属表面温度が高くなるおそれがありますので、特にご注意ください。
- ●積雪時は適切に除雪してください。
- ●電源プラグや充電用コネクタが汚れていたり、水分が付着している場合は乾いた布で拭き取ってからご使用ください。
- ●コンセントユニット・充電ケーブルユニットおよび漏電ブレーカが冠水した場合、交換してください。
- ●使用を終了した製品は、万一の場合の倒壊防止のため、放置せずに撤去してください。
- ●清掃方法については取扱説明書の「お手入れと日常点検」をご確認ください。
- ●表面が汚れたら、よく絞った布やぞうきんなどやわらかいものでふいてください。

■ 保守・点検時のご注意

⚠警告

禁止

- ●製品に水をかけて清掃しない
  ～感電、漏電、故障などの原因となります～
- ●有機溶剤（ベンジンなど）をかけて清掃しない
  ～変色、破損の原因となります～
- ●清掃の際、家庭用洗剤などコンセント内部にかけない
  ～感電、漏電、故障などの原因となります～
- ●施工工事店以外は、取付・交換作業を行わない

必ず守る

- ●お手入れ・点検の際は必ず漏電ブレーカを「OFF」にする
- ●取扱説明書の定期点検表に基づき点検頻度を守って必ず定期的に点検し、異常や不具合があれば施工工事店に連絡する
- ●製品にさびが発生した場合、必ず早期に補修する

⚠注意

禁止

- ●絶縁抵抗計（メガー）は使用しない
  ～絶縁抵抗を計測する場合は、施工工事店へご依頼ください～
  ～施工工事店様へ～
  極間に電子部品が接続されており、製品が破損する原因となりますので、極間では使用しないでください。

必ず守る

- ●動物などの排泄物が付着することが考えられる場合は、点検頻度を増やし、安全確認を行う
- ●地際部には、植栽などの土がかからないように管理する
  ～さびなどの腐食が促進され、製品倒壊の原因となります～

⚠ 安全に関するご注意

●ご使用の前に、「取扱説明書」「施工説明書」をよくお読みいただき、ご不明な点はお買い上げの販売店または専門施工店にご相談の上、正しくご使用ください。
●このカタログ記載商品は、使用用途・場所など限定するもの、専門施工を必要とするもの、また定期点検を必要とするものがあります。お買い上げの販売店または専門施工店にご確認ください。

ご使用にあたって

このカタログに記載の商品の保証期間は1年間です。
但し、商品保証書が添付されている場合は、添付商品保証書が優先されます。
また、別途品質保証契約が結ばれている場合は、品質保証契約書が優先されます。
保証期間は商品お買い上げ日（お引き渡し日）より上記期間、無料修理対応させていただきます。
また、ここでいう保証は、当社製品単体の保証にかぎるもので、当社製品の故障や瑕疵から誘発される損害については除かせていただきます。
万一故障が起きた場合は、お買い上げ日（お引き渡し日）を特定の上、お申し出ください。

ご購入の前に

●このカタログ掲載商品の希望小売価格には、消費税、配送・設置調整費・工事費、使用済み商品の引き取り費等は含まれておりません。
●商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。
●印刷物と実物とでは多少色味が異なる場合があります。あらかじめご了承ください。
●このカタログの掲載商品の詳細については、販売店・専門施工店または当社におたずねください。

eco ideas パナソニックグループは環境に配慮した製品づくりに取り組んでいます

詳しくはホームページで
panasonic.co.jp/eco

省エネ 省エネを徹底的に追求した製品をお客様にお届けし、商品使用時のCO_2排出量削減を目指します。

省資源 新しい資源の使用量を減らし、使用済みの製品などから回収した再生資源を使用した商品を作り、資源循環を推進します。

化学物質 パナソニック製品は、特定の環境負荷物質※の使用を規制するRoHS指令にグローバルで準拠しています。
※鉛・カドミウム・水銀・六価クロム・特定臭素系難燃剤

お求めは当店で

パナソニック株式会社　エコソリューションズ社
マーケティング本部　都市環境商品営業企画部
〒105-8301
東京都港区東新橋1丁目5番1号
☎(03) 6218-1131（代表）

© Panasonic Corporation 2012
本書からの無断の複製はかたくお断りします。

このカタログの記載内容は
2012年3月現在のものです。

ZFCT1B227　201203-4XU